

地域活性化起業人

- 令和3年度活用事例集 -

総務省地域力創造グループ
地域自立応援課

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業	活動分野
No.1	北海道	釧路市	ANAあきんど株式会社	7.移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等
No.2		釧路市	日本航空株式会社	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.3		留萌市	株式会社ジャルセールス	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.4		美唄市	株式会社エイジェックススポーツマネジメント	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.5		三笠市	株式会社ABCCookingStudio	6.地域産品の開発・販路開拓・拡大等
No.6		富良野市	株式会社テルメイク	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.7		黒松内町	株式会社ABCCookingStudio	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.8		ニセコ町	株式会社日本旅行	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.9		喜茂別町	ジャパンケーブルキャスト株式会社	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.10		喜茂別町	株式会社JTB	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.11		神恵内村	富士通株式会社	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.12		長沼町	公益財団法人日本生態系協会	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.13		上川町	ピークス株式会社	7.移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等
No.14		東川町	株式会社R-bodyproject	2.民生(子供子育て・福祉・災害対応等)
No.15		上富良野町	株式会社Zipang	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.16		南富良野町	株式会社モンベル	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.17		小清水町	株式会社ルネサンス	10.その他(1~9以外)
No.18		厚真町	株式会社森のエネルギー研究所	4.農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)
No.19		上士幌町	東日本電信電話株式会社	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.20		中札内村	日本航空株式会社	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.21		大樹町	エア・ウォーター株式会社	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.22		弟子屈町	株式会社wondertrunk&co.	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.23		鶴居村	株式会社ジャルセールス	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.24	青森県	弘前市	株式会社ジャルセールス	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.25		十和田市	クラブツーリズム株式会社	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.26		藤崎町	株式会社カヤック	7.移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業	活動分野
No.27	岩手県	釜石市	ソウルドアウト株式会社	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.28		紫波町	株式会社エルテス	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.29	宮城県	東松島市	株式会社ジャルセールス	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.30		東松島市	株式会社ジャルセールス	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.31	秋田県	能代市	株式会社ANA総合研究所	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.32	山形県	酒田市	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.33		尾花沢市	株式会社ジャルセールス	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.34	福島県	郡山市	株式会社日本旅行	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.35	福島県	伊達市	イオンリテール株式会社	7.移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等
No.36		磐梯町	株式会社猫魔リゾート	10.その他(1~9以外)
No.37		矢祭町	Modis株式会社	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.38		浪江町	株式会社良品計画	6.地域産品の開発・販路開拓・拡大等
No.39		浪江町	ソフトバンク株式会社	7.移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等
No.40	群馬県	嬭恋村	富士通株式会社	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.41		嬭恋村	株式会社ルネサンス	2.民生(子供子育て・福祉・災害対応等)
No.42	千葉県	いすみ市	株式会社京葉銀行	4.農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)
No.43		いすみ市	株式会社良品計画	4.農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)
No.44		いすみ市	日本郵便株式会社	4.農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)
No.45	東京都	大島町	タオソフトウェア株式会社	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.46	富山県	立山町	株式会社エス・ティー・ワールド	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.47		朝日町	株式会社博報堂	10.その他(1~9以外)
No.48	石川県	金沢市	日本航空株式会社	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.49		金沢市	NTTビジネスソリューションズ株式会社	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.50		小松市	株式会社エイチ・アイ・エス	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.51		加賀市	株式会社電通	7.移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等
No.52		白山市	株式会社ANA総合研究所	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.53		志賀町	株式会社日本旅行	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業	活動分野
No.54	福井県	若狭町	株式会社ジャルセールス	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.55	山梨県	甲府市	株式会社JTBパブリッシング	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.56		笛吹市	株式会社JTB	7.移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等
No.57		市川三郷町	ソフトバンク株式会社	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.58	長野県	塩尻市	株式会社JTB	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.59		辰野町	株式会社パソナグループ	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.60	岐阜県	高山市	株式会社ジャルセールス	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.61		高山市	株式会社ANA総合研究所	6.地域製品の開発・販路開拓・拡大等
No.62	三重県	熊野市	株式会社ミキ・ツーリスト	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.63		いなべ市	株式会社miraie	10.その他(1~9以外)
No.64		志摩市	株式会社ジャルセールス	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.65		志摩市	近畿日本ツーリスト株式会社	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.66	兵庫県	豊岡市	西日本旅客鉄道株式会社	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.67		豊岡市	株式会社地域計画建築研究所(アルパック)	4.農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)
No.68		加西市	株式会社JTB	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.69	和歌山県	和歌山市	株式会社ぐるなび	7.移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等
No.70	鳥取県	南部町	ソフトバンク株式会社	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.71	島根県	邑南町	株式会社ぐるなび	6.地域製品の開発・販路開拓・拡大等
No.72	岡山県	高梁市	株式会社ANA総合研究所	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.73		真庭市	株式会社阪急阪神百貨店	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.74		奈義町	株式会社日立システムズ	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.75	広島県	福山市	西日本旅客鉄道株式会社	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.76		福山市	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.77		福山市	株式会社ルネサンス	2.民生(子供子育て・福祉・災害対応等)
No.78	山口県	長門市	株式会社ジャルセールス	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.79	徳島県	美馬市	株式会社ANA総合研究所	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業	活動分野
No.80	徳島県	三豊市	株式会社MATCHA	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.81	香川県	東みよし町	株式会社GROXコンサルティング	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.82	愛媛県	宇和島市	株式会社ウインウイン	10.その他(1~9以外)
No.83		大洲市	バリューマネジメント株式会社	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.84	高知県	須崎市	株式会社JTB	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.85		四万十市	株式会社ANA総合研究所	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.86	福岡県	大川市	合同会社DMM.com	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.87		大木町	西松建設株式会社	10.その他(1~9以外)
No.88		川崎町	株式会社ルネサンス	2.民生(子供子育て・福祉・災害対応等)
No.89	佐賀県	唐津市	ソフトバンク株式会社	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.90	長崎県	平戸市	日本航空株式会社	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.91		壱岐市	株式会社リクルート	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.92		雲仙市	株式会社シーエーシー	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.93	熊本県	宇城市	株式会社ジャルセールス	7.移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等
No.94	熊本県	益城町	株式会社ジャルセールス	4.農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)
No.95	鹿児島県	鹿屋市	株式会社JTB	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.96		鹿屋市	株式会社エクサ	1.総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)
No.97		出水市	株式会社ジャルセールス	6.地域産品の開発・販路開拓・拡大等
No.98		指宿市	株式会社アグリゲート	6.地域産品の開発・販路開拓・拡大等
No.99		西之表市	株式会社ジャルセールス	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.100		薩摩川内市	株式会社ANA総合研究所	6.地域産品の開発・販路開拓・拡大等
No.101		霧島市	株式会社ANA総合研究所	6.地域産品の開発・販路開拓・拡大等
No.102		霧島市	株式会社ジャルセールス	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.103		南さつま市	株式会社ジャルセールス	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.104		大崎町	一般社団法人リバースプロジェクト	8.地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等
No.105		瀬戸内町	株式会社オーシャナ	5.観光振興・観光誘客対策・DMO設立等
No.106		和泊町	セントラルスポーツ株式会社	2.民生(子供子育て・福祉・災害対応等)

○ 総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)(21事例)

・自治体DX ・テレワーク環境整備 ・指定管理施設指導

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業
No.3	北海道	留萌市	株式会社ジャルセールス
No.6	北海道	富良野市	株式会社テルメイク
No.9	北海道	喜茂別町	ジャパンケーブルキャスト株式会社
No.11	北海道	神恵内村	富士通株式会社
No.19	北海道	上士幌町	東日本電信電話株式会社
No.28	岩手県	紫波町	株式会社エルテス
No.29	宮城県	東松島市	株式会社ジャルセールス
No.32	山形県	酒田市	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
No.40	群馬県	嬭恋村	富士通株式会社
No.45	東京都	大島町	タオソフトウェア株式会社
No.46	富山県	立山町	株式会社エス・ティー・ワールド
No.57	山梨県	市川三郷町	ソフトバンク株式会社
No.70	鳥取県	南部町	ソフトバンク株式会社
No.74	岡山県	奈義町	株式会社日立システムズ
No.76	広島県	福山市	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
No.79	徳島県	美馬市	株式会社ANA総合研究所
No.86	福岡県	大川市	合同会社DMM.com
No.89	佐賀県	唐津市	ソフトバンク株式会社
No.91	長崎県	壱岐市	株式会社リクルート
No.92	長崎県	雲仙市	株式会社シーエーシー
No.96	鹿児島県	鹿屋市	株式会社エクサ

○ 民生(子供子育て・福祉・災害対応等)(6事例)

・健康教室 ・健康増進プログラム組成

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業
No.14	北海道	東川町	株式会社R-bodyproject
No.17	北海道	小清水町	株式会社ルネサンス
No.41	群馬県	嬭恋村	株式会社ルネサンス
No.77	広島県	福山市	株式会社ルネサンス
No.88	福岡県	川崎町	株式会社ルネサンス
No.106	鹿児島県	和泊町	セントラルスポーツ株式会社

○ 農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)(6事例)

・有隣管理業務アウトソーシング ・水産物販路拡大

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業
No.18	北海道	厚真町	株式会社森のエネルギー研究所
No.42	千葉県	いすみ市	株式会社京葉銀行
No.43	千葉県	いすみ市	株式会社良品計画
No.44	千葉県	いすみ市	日本郵便株式会社
No.67	兵庫県	豊岡市	株式会社地域計画建築研究所
No.94	熊本県	益城町	株式会社ジャルセールス

○ 観光振興・観光誘客対策・DMO設立等(37事例)

・ワーケーション ・観光プログラム組成

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業
No.2	北海道	釧路市	日本航空株式会社
No.7	北海道	黒松内町	株式会社ABCCookingStudio
No.8	北海道	ニセコ町	株式会社日本旅行
No.10	北海道	喜茂別町	株式会社JTB
No.15	北海道	上富良野町	株式会社Zipang
No.16	北海道	南富良野町	株式会社モンベル
No.20	北海道	中札内村	日本航空株式会社
No.22	北海道	弟子屈町	株式会社wondertrunk&co.
No.24	青森県	弘前市	株式会社ジャルセールス
No.25	青森県	十和田市	クラブツーリズム株式会社
No.30	宮城県	東松島市	株式会社ジャルセールス
No.31	秋田県	能代市	株式会社ANA総合研究所
No.33	山形県	尾花沢市	株式会社ジャルセールス
No.34	福島県	郡山市	株式会社日本旅行
No.50	石川県	小松市	株式会社エイチ・アイ・エス
No.52	石川県	白山市	株式会社ANA総合研究所
No.53	石川県	志賀町	株式会社日本旅行
No.54	福井県	若狭町	株式会社ジャルセールス
No.55	山梨県	甲府市	株式会社JTBパブリッシング
No.58	長野県	塩尻市	株式会社JTB
No.62	三重県	熊野市	株式会社ミキ・ツーリスト
No.64	三重県	志摩市	株式会社ジャルセールス
No.65	三重県	志摩市	近畿日本ツーリスト株式会社
No.66	兵庫県	豊岡市	西日本旅客鉄道株式会社

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業
No.68	兵庫県	加西市	株式会社JTB
No.72	岡山県	高梁市	株式会社ANA総合研究所
No.75	広島県	福山市	西日本旅客鉄道株式会社
No.81	香川県	三豊市	株式会社MATCHA
No.83	愛媛県	大洲市	バリューマネジメント株式会社
No.84	高知県	須崎市	株式会社JTB
No.85	高知県	四万十市	株式会社ANA総合研究所
No.90	長崎県	平戸市	日本航空株式会社
No.95	鹿児島県	鹿屋市	株式会社JTB
No.99	鹿児島県	西之表市	株式会社ジャルセールス
No.102	鹿児島県	霧島市	株式会社ジャルセールス
No.103	鹿児島県	南さつま市	株式会社ジャルセールス
No.105	鹿児島県	瀬戸内町	株式会社オーシャナ

○ 地域産品の開発・販路開拓・拡大等(8事例)

・道の駅 ・ECサイト立上げ ・直売所指導

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業
No.5	北海道	三笠市	株式会社ABC Cooking Studio
No.38	福島県	浪江町	株式会社良品計画
No.61	岐阜県	高山市	株式会社ANA総合研究所
No.71	島根県	邑南町	株式会社ぐるなび
No.97	鹿児島県	出水市	株式会社ジャルセールス
No.98	鹿児島県	指宿市	株式会社アグリゲート
No.100	鹿児島県	薩摩川内市	株式会社ANA総合研究所
No.102	鹿児島県	霧島市	株式会社ANA総合研究所

○ 移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等(10事例)

・ふるさと納税 ・関係人口拡大 ・里山稲作体験事業

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業
No.1	北海道	釧路市	ANAあきんど株式会社
No.13	北海道	上川町	ピークス株式会社
No.28	青森県	藤崎町	株式会社カヤック
No.35	福島県	伊達市	イオンリテール株式会社
No.39	福島県	浪江町	ソフトバンク株式会社
No.51	石川県	加賀市	株式会社電通
No.56	山梨県	笛吹市	株式会社JTB
No.69	和歌山県	和歌山市	株式会社ぐるなび
No.82	愛媛県	宇和島市	株式会社ウインウイン
No.94	熊本県	宇城市	株式会社ジャルセールス

○ 地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等(14事例)

・地場企業デジタル化 ・起業支援事業

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業
No.4	北海道	美唄市	株式会社エイジェックススポーツマネジメント
No.12	北海道	長沼町	公益財団法人日本生態系協会
No.21	北海道	大樹町	エア・ウォーター株式会社
No.23	北海道	鶴居村	株式会社ジャルセールス
No.27	岩手県	釜石市	ソウルドアウト株式会社
No.37	福島県	矢祭町	Modis株式会社
No.48	石川県	金沢市	日本航空株式会社
No.49	石川県	金沢市	NTTビジネスソリューションズ株式会社
No.59	長野県	辰野町	株式会社パソナグループ
No.60	岐阜県	高山市	株式会社ジャルセールス
No.73	岡山県	真庭市	株式会社阪急阪神百貨店
No.78	山口県	長門市	株式会社ジャルセールス
No.79	徳島県	東みよし町	株式会社GROXコンサルティング
No.104	鹿児島県	大崎町	一般社団法人リバースプロジェクト

○ その他(4事例)

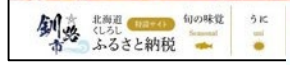
・交通施策 ・広報事業 ・脱炭素

事例集No.	都道府県	市町村名	派遣元企業
No.36	福島県	磐梯町	株式会社猫魔リゾート
No.47	富山県	朝日町	株式会社博報堂
No.63	三重県	いなべ市	株式会社miraie
No.87	福岡県	大木町	西松建設株式会社

【活躍分野】⑦移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等



◀ 釧路市ふるさと納税特設サイトの開設



Location × Imagination × Vacation = ENJOY !!

Location: 釧路市ふるさと納税特設サイトの開設

Imagination: 移住促進のための移住体験ツアーの企画・実施

Vacation: 移住体験ツアーの企画・実施

ENJOY !!

ワーケーション事業の検討

【年齢】 50歳

【活動時期】 R.3.4.1 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】
H7年入社 勤務年数26年

【活動概要】
・企業での人脈やノウハウ、知見等を活用し、釧路市の魅力や価値の向上、釧路市へのひとの流れの創出等、シティプロモーションに関する業務に従事。

○取組内容

- ・ふるさと納税の推進
ふるさと納税に係る広告の有効性判断や、プロモーションに関するアイデアの創出等の取組強化
- ・ワーケーションの推進
他都市事例の調査等、釧路市におけるワーケーション事業の構築

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・これまでの経験を活かし、効率的かつ効果的な広告の実施等、民間企業ならではの視点で釧路市の魅力を全国に向け発信している。

○取組成果

- ・ふるさと納税については、専用のホームページ開設や返礼品の新規開拓、効果的な広告の実施等により、寄付額の増加につながっている。
- ・ワーケーションについては、専用ホームページの開設やコワーキングスペースの開設に向け、準備が進んでいる。

【メディア等の取材連絡先】
 (メールアドレス) to-kikaku@city.kushiro.lg.jp
 (電話番号) 0154-31-4502(職場)
 【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】
 釧路市ふるさと納税特設サイト <https://kushiro-furusato.jp/>



【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



▼ホスピタリティ講座の様子



▲季節便初便歓迎行事の様子

【年齢】 44歳

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

・平成15年度入社(18年目)

【活動概要】

- ・ワーケーション推進
- ・航空会社連携
- ・ホスピタリティ向上
- ・情報発信事業

○取組内容

- ・日本航空(株)に対する、ワーケーションに係るアンケート調査及び分析。
- ・民間企業に従事する視点を踏まえた、航空会社との誘客事業の実施。
- ・ホスピタリティ意識の向上を図るための講座等の実施。
- ・公式Instagramの開設及び運営。
- ・SNSを活用した情報発信の実施。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・日本航空(株)のワーケーション事業に携わる見識を備えた職員を当市へ招へいし、情報交換を実施するなど、自身の人脈をしっかりと活かした取組を行っている。

○取組成果

- ・ワーケーションの推進に向けた、新たな人脈の構築。
- ・自身の経験を活かしたホスピタリティ講座の内容充実。
- ・地元住民とは異なる視点を活かした、地域の観光情報発信。

【メディア等の取材連絡先】

釧路市産業振興部観光振興室

【メールアドレス】ka-kankou@city.kushiro.lg.jp

【電話番号】0154-31-4549(直通)

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)

【年齢】 54歳

【活動時期】 R 3.4～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成9年入社(24年)

【活動概要】

- 1) 新たな観光戦略による観光客誘致
- 2) 観光グランドデザインの構築による交流人口の拡大
- 3) 地域特産品のブランディングと新たな商品開発、販路拡大
- 4) ふるさと納税返礼品の開発(観光商品・特産品)

○取組内容

- ・ 地元特産品の販路開拓・拡大のため、JALブランドと地元企業との連携事業の構築。
- ・ JALが全国で展開する商品販売のノウハウを活用した地元商品の販路拡大。
- ・ 地元産品の磨き上げによる高付加価値商品化。
- ・ 地域性を生かした新たな観光戦略、グランドデザインの構築。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・ 地元企業とJALの顧客でもあるマイレージ会員をつなげ、地元特産品のPR販売を実施。
- ・ JALコーポレートシェフと地元事業者とのコラボ商品の開発
- ・ 地元特産品のJAL機内誌への掲載など

○取組成果

- ・ JALのマイレージ特典交換を活用したプログラムで地元の特産品、体験クーポンを対象にJALのWEBサイトに掲載し地域を活性化する事業を実施。
- ・ JALふるさと納税サイトを活用し、主にJALマイレージ会員を対象に、地元の厳選された返礼品をPRし、市の魅力を発信しながら寄付額の増加とともに、寄付者と市との継続的な、つながりを図る。
- ・ 京王百貨店とJALのコラボにより、地元産品を空輸を活用し都内にて催事を実施。
- ・ JAL国際線ファーストクラスシェフ監修による地元産品を生かした新たな食の開発を進め、地元の新しい観光資源として、国内外からの誘客を図る。

【メディア等の取材連絡先】

留萌市地域振興部経済港湾課
 (メールアドレス)kankou@e-rumoi.jp
 (電話番号)0164-42-1840

【活躍分野】③地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



【年齢】 26歳

【活動時期】 R3.4.1～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成29年度入社(4年目)

【活動概要】

・北海道に新たに発足した野球独立リーグに参入した、美唄ブラックダイヤモンドの持続可能な運営組織の形成と、球団を活用したスポーツビジネスの起業化を支援し、地域の活性化を図る。

○取組内容

- ・美唄ブラックダイヤモンドの育成アドバイザーとして、選手たちの次のキャリア形成に向けた取組
- ・地域の子どもたちの運動能力の向上、スポーツの魅力を知ってもらう取組

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・幼児、小中学生に運動能力の向上を図るための運動教室を開催。

○取組成果

- ・運動教室には幼児から中学生の35名が参加しており、野球を通じた運動機会の提供により運動能力の向上に寄与した。
- ・選手との交流の機会を創出することなどにより、子どもたちがスポーツへの興味関心を高める機会となった。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) sangyou@city.bibai.lg.jp

(職場) 0126-63-0111

【活躍分野】⑥地域産品の開発・販路開拓・拡大等



【年齢】 30歳

【活動時期】 R3.5～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成27年度入社(勤務年数6年)

【活動概要】

- ・地元食材の魅力向上、販路拡大等PR
- ・特産品開発
- ・食育

○取組内容

- ・簡単で体に優しいレシピを開発し、広報誌に連載。
- ・市の事業で、地元食材を使用したオリジナルレシピ開発を監修。
- ・市の特産品開発への協力。
- ・市内事業者が行う特産品開発への協力。
- ・市民向け料理教室開催に向けた準備。

※現在、同社から社員2名が出向中。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・企業で培った調理技術を、特産品開発やレシピ開発で活用した。
- ・料理教室インストラクターのノウハウを活用し、料理教室の企画立案、メニュー作成、当日の運営までの一連を担当した。

○取組成果

幅広い世代に地元食材の魅力を伝え、市民への地産地消の促進、健康的な食生活の向上に役立った。また、市の対外的なPR要素として移住促進にも役立った。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) teijyuuk@city.mikasa.hokkaido.jp

(電話番号) 01267-2-3182

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

なし

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



○取組内容

- ・「第6次富良野市総合計画」の基本方針、共創のまちづくりの場の構築及び市民、職員への深化させていくためのアプローチの実施
- ・市内プロジェクトチームの設置・協議

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

全国のワークショップの設計やファシリテーション等、年100本以上全国の企画やプロセスデザインに携わってきた知見を活かし、市民や職員へ共創プロジェクトをコーディネート

【年齢】 45歳

【活動時期】 R3.4.1～R6.3.31

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

2017年入社(4年)

【活動概要】

- ・共創のプロセスデザインおよびファシリテーション
- ・理念・ビジョン等の策定支援
- ・計画策定コーディネート
- ・人材育成、管理職育成
- ・組織開発、活性化、チームビルディング 等

○取組成果

- ・共創の仕組みの構築と実践
- ・「ふるさと納税」「山部 太陽の里」をテーマにした市民共創ワークショップの開催
- ・市職員向け「ファシリテーター育成研修」の開催

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)osone@telmeiku.com

(電話番号)090-2672-1894

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<https://onefurano.com/?p=1417>



【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等**【年齢】** 46歳**【活動時期】** R 3.4.19 ~ R 4.3.31**【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】** H15(18年目)**【活動概要】**

- ・道の駅ピザ工房での製造業務
- ・新商品開発
- ・他の社員への作業レクチャー
- ・業務効率改善、マニュアルの見直し

○取組内容

- ①道の駅のピザ工房内で、製造業務に従事。
- ②課題だった新商品の開発を担当。
- ③他の社員へのピザ製造工程のレクチャー。
- ④ピザ工房内の業務改善のため、既存マニュアルの見直し。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・料理教室の講師としての経験を活かし、他の社員へ製造工程をレクチャー。

○取組成果

- ①調理経験が豊富で、すぐに全ての工程を任せることができた。
- ②起業人考案のピザ2品を新商品として販売開始できた。
また、高校生が発案した町内産そば粉を使用したガレットのレシピを監修し、新商品として販売開始できた。
- ③ピザを製造できる社員が増えたことにより、週5日営業だったところ、休業日を1日減らして週6日営業とすることができた。
- ④業務効率が大幅に改善し、工房内スタッフの時間外勤務が減少した。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) kikaku@town.kuromatsunai.Hokkaido.jp
(電話番号) 0136-72-3376 (黒松内町役場企画環境課)

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 46歳

【活動時期】 R 2. 4. 1～ 【入社年度】 平成10年度

【勤務年数、R3.4.1時点】 21年(2年休職期間あり)

【活動概要】ニセコ町商工観光課参事

活動場所:株式会社ニセコリゾート観光協会／旅行グループマネージャー

観光協会ミッション「地域社会の発展への貢献」、「地域課題の解決」に

基づく着地旅行型事業推進と地域コンテンツの商材化を実践

- 1)教育旅行受入事業
- 2)着地型旅行商品造成・販売
- 3)訪日市場への取り組み
- 4)MICE、視察旅行等受入
- 5)町内発旅行業務

○取組内容

1)教育旅行受入事業

SDGs未来都市ニセコ町を体感できる教育旅行受入プログラム開発、商品化と多角的営業、受入体制の構築

2)着地型旅行商品造成・販売

夏季体験型観光商品「ニセココレクション」の造成、販売拡大とエリア内アクティビティ、飲食事業者への送客と季節偏在解消による地域貢献。

3)訪日市場への取り組み

AT世界大会札幌開催(R3.9月・オンライン開催)に向けた、DOA(日帰り商品)造成・、商談による営業活動

4)MICE、視察旅行等受入業務

5)町内発旅行業務

町立学校(修学旅行、研修旅行)、町内有志旅行、姉妹都市交流団等の旅行手配・斡旋業務

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

旅行会社での専門知識、営業経験を活かし、DMCにおける旅行グループとして、地域の観光関連事業者との連携、協力をもとに、特に販路開拓、販売拡大へとつなげることができました。派遣元の人脈・訪日市場に係るノウハウを活かしATへの取組みを推し進めることができました。

○取組成果

- 1)教育旅行受入プログラム、英語交流プログラムの開発・拡充により大きく販売・受入拡大に奏功、新型コロナウイルス感染拡大以前を上回る実績を残せました。
- 2)季節偏在解消を目的とした夏季商品であるが、通年型国際リゾートとしての魅力創出のため、R3年度より冬季商品造成し販売拡大を行えています。
- 3)DOAコース3本採択(オンライン開催のため実施なし)、商談会への参加によるAT市場へのニセコエリアPR、AT関連エリア内事業者との関係構築
- 4)視察関連・MICE関連着地旅行手配業務
- 5)町内発旅行では、町立学校(小・中・高)の修学旅行、研修旅行を担当、完全斡旋にて高評価を得ている。その他、町内有志の会、姉妹都市交流団、道内人気プロ野球球団キャンプ応援ツアーを担当。(コロナ禍による催行中止含む。)

【メディア等の取材連絡先】

ニセコ町役場商工観光課

(メールアドレス)kankou@town.niseko.lg.jp (電話番号)0136-44-2121

株ニセコリゾート観光協会

(メールアドレス)master@niseko-ta.jp (電話番号)0136-44-2468

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



【年齢】 39歳

【活動時期】 R3. 4. 1～R5. 3. 31

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

10年

【活動概要】

- ・自治体DX
- ・町の広報(内部、外部への情報発信)
- ・移住、交流人口拡大対策

○取組内容

各種行政事務をIT、ICTを活用し、業務の効率化を計る。

喜茂別町は、知名度が低いことから、認知度を向上させるために町の取り組みを様々なSNSやメディアを活用し情報を発信し、移住者、来町者などの喜茂別町に係わる人を増やす取り組みをしている。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

通信放送事業者ならではの情報発信に係わる知見を自治体DXや広報を進めるなかで、活用することができている。

○取組成果

昨年の4月から「女子野球タウン」などの取り組みが、新聞やテレビで取り上げていただくことができ、近隣町村や町に来られる域外の方から話題にされることが増えて来たことを実感している。

また、新たに町公式SNSを立ち上げ日々情報発信に取り組むことが出来ている。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)kikaku@town.kimobetsu.lg.jp
(電話番号)0136-33-2211

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等**【年齢】** 59歳**【活動時期】** R3. 4. 1～R5. 3. 31**【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】**

35年

【活動概要】

- ・観光資源発掘
- ・観光・関係人口創出、移住定住対策等、地方創生

○取組内容

喜茂別町は、観光資源が不足していることから、埋もれている観光に繋がる場所や物を発掘し、提案を受けている。

新型コロナの収束を見越した観光事業を展開していくための準備を行っている。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

観光業大手のJTBであることから、ルスツリゾートを運営している加森観光様との連携を強化し、観光を実行する時の知見としている。

○取組成果

新型コロナのまん延により、観光事業について始めていくのが難しい状況にある。新型コロナが収束後に向けて引き続き、調査、推進をして欲しい。

【メディア等の取材連絡先】(メールアドレス) kikaku@town.kimobetsu.lg.jp

(電話番号) 0136-33-2211

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



【年齢】 30歳

【活動時期】 R3.6.1～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】
平成30年度入社(勤続2年)【活動概要】 DXで神恵内村の人々を幸せにしたい

大学在学中に地域社会に関心を持ち、農業を経験。農家の方々とやりとりを通して課題認識を持ち、最先端のAgriTechを学ぶべく米国農業留学をする。入社後もSEとして農業に携わり、「農業テーマのみならず、まちづくり全体などへ自身の経験の幅を広げたい」という思いで、R3年6月から企画振興課にデジタル化戦略担当として着任。

○取組内容

神恵内村が抱える多くの課題の優先順位を見極めるため、村内(約800名)の全戸訪問(デジタル現況調査)に加え、若手役場職員と神恵内村の未来を考えるワークショップを実施しました。それらの生の声を元に、DX化構想を検討し、次年度実証予定です。その他、神恵内村のプレゼンスを向上させるべく、ワーケーションの企画/立案/実行しました。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

ワーケーションを実現させ、富士通Japan社員を村に誘致する事に成功(関係人口の増大)しただけでなく、ワーケーションメンバーによる課題の掘り起こしも実現しました。また、富士通グループと連携し、富士通のグローバルイベントへの村長の出演や、神恵内村初となる全国テレビCMを実現させました。

○取組成果

デジタル現況調査を経て、「コミュニティ」と「教育」を最優先課題と選定しました。老若男女がいつでも心豊かに交流できるデジタルコミュニティの創出、および遠隔教育を活用した神恵内村独自のキャリア教育の実現に向け、粉骨砕身の努力をいたします。その他、経団連の地域協創事例集への掲載/大手企業向け講演/webメディア掲載等も実現しました。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) fukuchi.tatsuki@fujitsu.com

(電話番号) 080-1604-2020(職場) 0135-76-5011

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】



<https://www.fujitsu.com/jp/group/fji/about/resources/advertising/company/20211009.html> (全国テレビCM)

<https://www.fujitsu.com/jp/microsite/fujitsustransformationnews/2021-11-22/01/> (Webメディア)

【活躍分野】③地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等

タンチョウも住めるまちづくり
ロゴマーク



【年齢】 31歳

【活動時期】 R元.5月～（3年目）

【入社年度（勤務年数、R3.4.1時点）】

平成27年度入社（勤続7年）

【活動概要】

かつてタンチョウが生息していた歴史や地名が残る長沼町において、国の治水事業として開始された遊水地（治水施設）建設を契機とし、地域住民のタンチョウを再び呼び戻したいという声が高まり、町と国と住民とで「タンチョウも住めるまちづくり」を進めることとなった。

○取組内容

- ・長沼町で実施している「タンチョウも住めるまちづくり」の取組推進、普及啓発
- ・学生等を対象とした環境教育イベントの開催
- ・タンチョウをシンボルとした町の活性化
- ・タンチョウや野生生物のための環境づくり

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・タンチョウをはじめとした生物や生態系を専門とする学識経験者や団体との繋がりを活かして、有識者会議の運営や環境教育の実施、町内外のステークホルダーとの調整などを行っている。

○取組成果

- ・治水施設である舞鶴遊水地にタンチョウが暮らせる環境づくりを国とともにやり、2020年には札幌圏としては100年以上ぶりにタンチョウのヒナが遊水地内で誕生
- ・町内の事業者に働きかけてタンチョウをモチーフとした商品（菓子、パン、お酒、工芸品など）を開発
- ・町内の学生を対象とした環境教育を実施
- ・タンチョウの生態や町の歴史を学ぶガイド講座を企画開催し、受講者がガイドを行うモニターツアーを実施

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) seisakusuishinka@ad.maoi-net.jp

(電話番号) 0123-76-8015

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<https://facebook.com/NaganumaTancho>

【活躍分野】⑦移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等



【年齢】 29歳

【活動時期】 R.3.10.1 ~ R.4.9.30

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成28年度入社、勤続年数6年目

【活動概要】

- ・交流人口の増加を促進するWEBプロモーション展開
- ・新規パンフレットのデザイン構成

○取組内容

- ・移住パンフレットのデザイン
- ・WEBサイトの構造改革の提案
- ・ふるさと納税宣伝用のInstagramアカウントを開設し、投稿画像のデザインを担当した。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・雑誌のデザインに携わっていた経験を生かし、読者の視点に立ったパンフレットデザインの提案をいただいた。
- ・WEBの知見を生かし、町内で乱立しているWEBサイト整理の提案いただいた。
- ・出向元企業と連携し、ふるさと納税のInstagramを開設・運用した。

○取組成果

- ・ふるさと納税の寄付額が昨年より増加した。
- ・WEBサイトを再構築する企画案を役場に提出し認められ、次年度に企画案に基づき執行することとなった。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) teiju@town.hokkaido-kamikawa.lg.jp
 (電話番号) 01658-7-7667

【活躍分野】②民生(子供子育て・福祉・災害対応等)



【年齢】 中島 秀雪 38歳 ・ 小野寺 未来 29歳

【活動時期】 2021年7月～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

中島 秀雪 2004年4月 ・ 小野寺 未来 2015年4月

【活動概要】

- 株式会社R-body
- ・ スポーツ、健康施設の経営及び運営
- ・ スポーツ、健康施設の開発に関するコンサルティング業務
- ・ スポーツ用品、健康増進器具、衣料、食料、書籍・雑誌、雑貨等の企画、製造、輸出入、卸しおよび販売
- ・ スポーツ、健康に関する講演・イベントの企画、制作及び開催

○取組内容

- ・ 少年団、部活動のジュニア層からシニア層まで幅広く主に町民向けのコンディショニング指導・啓蒙活動を実施
- ・ 町のトレーニング施設の機器選定やレイアウトの提案
- ・ 町内広報誌へのコンディショニング情報の配信等

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

「ホンモノを身近に」のコンセプトのもと、医療と連携し『トップアスリートが享受しているコンディショニングサービスを一般の方々に提供』しています。

スポーツのパフォーマンス向上、不定愁訴からくる肩こり、腰痛の改善や怪我の再発防止、健康維持を目的としたコンディショニング指導も行っております。

創業以来500名以上のトップアスリート、約10,000名の一般のお客様に対して25万回以上のパーソナルトレーニングセッションを積み上げてきました。

この実績やノウハウを町民の健康サポートに活かしております。

○取組成果

- ・ 肩こり、腰痛などの不調の改善をはじめ日常生活におけるパフォーマンス向上(参加者のコメント多数)
- ・ 施設の利用者数の増加(例年の2倍以上)、等。

【メディア等の取材連絡先】

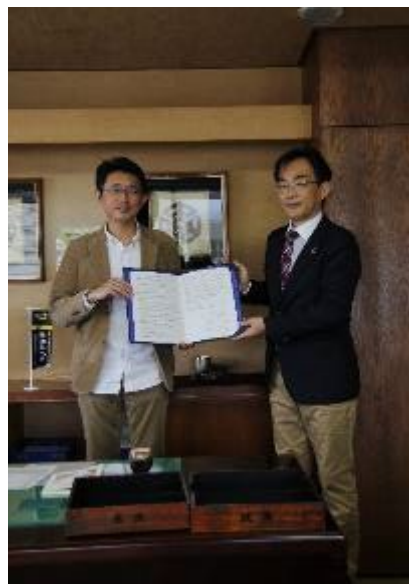
東川町役場 企画総務課(電話番号)0166-82-2111

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<http://www.r-body.com>



【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



○取組内容

上富良野町と(株)Zipangが令和3年4月に地域活性化に関する連携協定を締結。Zipang社取締役CCOの猪狩淳一氏を地域活性化アドバイザーに任命。猪狩氏は町内に住所を移し映像、音声メディアを活用したコンテンツ開発、地域が舞台の小説の実写映画化、観光、地域活性化既存資源の高付加価値化事業などに取り組んでいる。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

企業母体が新聞社・テレビ局であることから映像制作、メディア媒体を活用し企画だけでなく国内外向けのプロモーションを実施

【年齢】 53歳

【活動時期】 R 3.4 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

(1991年～毎日新聞社⇒Zipang社)

【活動概要】

・地域が抱える観光入込の減少、近郊観光地域内での埋没感、豊富な観光コンテンツの発信力不足などを解消する事業の企画立案、実施。

○取組成果

百名山十勝岳をベースとした食と体験の高付加価値化コンテンツの発掘、調整を実施。地元企業との連携によるツアーコンテンツが年度内完成予定。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)urashima-k@town.kamifurano.lg.jp

(電話番号)0167-45-6994 地域活性化担当 浦島

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等**【年齢】** 62歳**【活動時期】** R3.12～R4.11**【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】**

1983. 4(40年)

【活動概要】

- ・日本全国の営業を担当
- ・アウトドア義援隊(阪神・淡路大震災、東日本大震災、令和元年度東日本台風等の災害時に救援活動を実施)

○取組内容

- ・道の駅と町内観光エリアをつないだ観光施策の具体的な方針の提案
- ・町全体の観光施策の提案
- ・町内観光施設の持続的運営に向けた経営改善の指導、助言

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・関係人口、交流人口増の取組としての誘客に向けたサービスの検討・提案
- ・道の駅再編整備の新たな複合施設の開業に向けた運営準備
- ・町内アウトドア企業との観光コンテンツの拡充に向けた協議、調整

○取組成果

- ・これまで自治体だけで検討し課題が多く見られた施設の運営方法などの改善など、様々な取り組みの検討にあたり、民間の考え方、ノウハウを活かし、常に、持続的な運営を基本とした考えに基づいた検討、協議を進めることができている。
様々な観光サービスの持続的運営に寄与している。

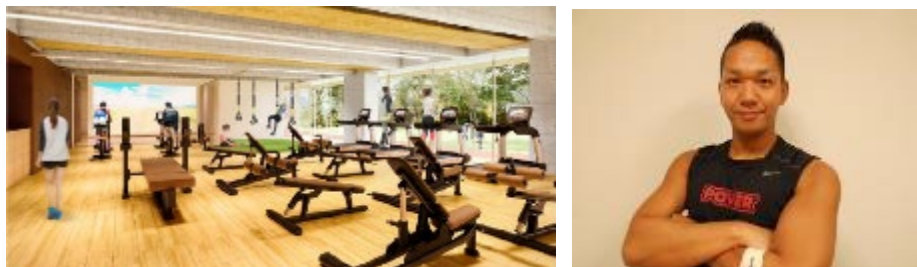
【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) kawaguchi.kenta@town.minamifurano.hokkaido.jp

(電話番号) 0167-52-2115

南富良野町役場企画課 まちづくりプロジェクト推進室 担当:川口

【活躍分野】②民生(子供子育て・福祉・災害対応等)



【年齢】 37歳

【活動時期】 R3.4.1～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

2008 年度入社 14年目

【活動概要】

- ・令和5年5月供用開始予定の防災拠点型複合庁舎建設における「賑わいのある空間創出」の監修支援
- ・小清水町民の健康推進施策に関する支援

○取組内容

- ・R5年5月供用開始予定の防災拠点型複合庁舎「賑わいのある空間」内に、ジム・スタジオ・カフェ・ランドリー・ボルダリングが併設され、其々部門の監修を支援している。
- ・町民の健康推進施策として、スポーツ庁事業を始め、介護予防運動教室や町職員健康推進施策など、「健康」を切り口にしながら活動している。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・「人生100年時代を豊かにする健康のソリューションカンパニー」としての商品提供
- ・施設運営のマネジメント(リソース活用管理、品質管理等)
- ・町の健康課題抽出、解決に向けた施策提案

○取組成果

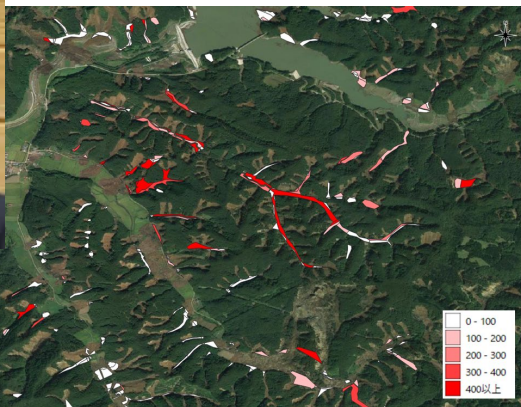
- ・コミュニティの再生と中心市街地の活性化を図るため、産学官各部門業態の相互連携を実施。関係民間会社は当社を含め10社以上の連携サポート。
- ・賑わい空間運営組織NPO法人グラウンドワークこしみずの改編し、町民・行政・民間企業の相互間連携を実施
- ・子どもから高齢者まで幅広い年齢層の健康推進施策を実施
- ・町職員厚生として健康推進施策を実施
- ・他課との横断的連携サポート 等

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) honjyo@renaissance.co.jpkikakumgr@town.koshimizu.hokkaido.jp

(電話番号)070-4284-2958(職場)0152-62-4471

【活躍分野】④農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)



【年齢】 31歳

【活動時期】 R2.12 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

2015年(勤務年数7年)

【活動概要】

- ・被災森林に関する調査・分析
- ・町有林資源管理計画の立案
- ・町有林管理業務のアウトソーシングの検討

○取組内容

- ・GISを使って被災森林における土砂堆積箇所の面積や堆積している材積量を推計する。
- ・厚真町で導入するバイオマス利用設備の燃料調達を考慮した町有林資源管理計画(林齢の平準化及び林材の安定供給のための伐採量についての計画)を検討する。
- ・町有林管理業務のうち、アウトソーシングできる業務・範囲を検討し、他市町村との連携も視野に入れた町有林管理の業務効率化を図る。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・GISでの森林資源に関する調査や大学との連携実績を活かして、被災森林の状況把握・分析を実施
- ・全国各地での調査実績をもとに、厚真町に最適な町有林資源管理計画やバイオマス利活用計画を立案

○取組成果

- ・GIS上で被災森林の調査を行い、特殊地拵え対象の林分抽出を目指す。
- ・持続可能かつ、バイオマス燃料を安定供給できる町有林資源管理計画の立案を目指す。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)hukkou@town.atsuma.lg.jp

(電話番号)0145-27-3179

(厚真町まちづくり推進課復興推進グループ 担当:小松)

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



【年齢】 53歳

【活動時期】 R2.4～R4.3

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

1987年入社(勤務34年)

【活動概要】

- ・町内ICT化に向けた情報収集と事業計画の策定
- ・各課における課題の抽出とICT技術による課題解決の提案
- ・ICT技術導入に向けた調整と実証
- ・その他ICT技術に関わる助言

○取組内容

ICT推進プロジェクトを立上げ、各課メンバーよりICT利活用検討対象の課題を抽出し、実装方法を検討のうえ、概算費用・費用対効果等の有効性を鑑みて、ICT推進計画の策定とスケジュール設定を行う。

また、導入に向けた実証実験を行うことで、具体的な効果検証と課題の改善を行う。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

派遣元系列の会社から情報を収集し、複数のシステムから、最適なシステムを提案する。同様に、他自治体への導入事例の情報収集を行うことで、システム導入へのメリットデメリットを事前に整理する。

派遣元企業のノウハウを活かし、ICT技術導入時の町民サポートを役場への助言を行う。

○取組成果

ICT推進の方向性を決め、その第一歩として、町民へのタブレット配布を実施。初年度は、「福祉バスデマンド予約」「ビデオ通話による高齢者見守り」について、実証を行った。

「福祉バスデマンド予約」においては、利用者が70歳～90歳の町民のため、専用UI開発のためのヒアリングや丁寧な説明を行うことで、タブレットの利用を促し、高齢者のICTリテラシーの向上にも寄与した。

【メディア等の取材連絡先】

上士幌町役場 デジタル推進課

(メールアドレス) ict@town.kamishihoro.hokkaido.jp

(電話番号) 01564-7-7230

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等

JALお仕事講座



○取組内容

- ・観光振興、交流人口拡大に関すること
- ・次代を担う人づくりに関すること
- ・文化、スポーツ振興に関すること
- ・地場産品の振興に関すること
- ・美しい景観の維持保全に関すること
- ・人材交流に関すること

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・日本航空(株)の持つ物的・人的・知的資源を有効活用し、地元企業と共同したツアー造成やまちを花で彩る植栽活動など観光を基盤とした地域活性化を図っている。

【年齢】 45歳

【活動時期】 R3.4～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成13年度入社 (21年目)

【活動概要】

・中札内村産業課に所属し、民間で培われた人脈やノウハウを観光振興・まちづくりに活かし、地域ブランディングや観光コンテンツ開発に取り組んでいる。

○取組成果

- ・村内学校において航空会社の仕事や環境保全への取り組み、接遇マナーを学び、次代を担う人づくりに貢献している。
- ・日高山脈国定公園の国立化に向けてPR事業を企画・立案し、地域情報を発信している。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) s-kikaku@vill.nakasatsunai.hokkaido.jp

(職場) 0155-67-2491

(中札内村総務課企画財政グループ)

【活躍分野】⑧地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



- ①北海道宇宙サミットでの活動(写真左)
②ビジネスEXPOでの活動(写真右)

【年齢】 49歳

【活動時期】 R 3.10月～R4.3月

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

3年

【活動概要】

- ・北海道スペースポートのPRに関する業務
- ・企業版ふるさと納税のPRに関する業務
- ・北海道宇宙サミット開催に関する業務
- ・その他大樹町の進める宇宙のまちづくりに関する業務

○取組内容

大樹町では、宇宙のまちづくりを推進しており、現在は新たなロケット射場の整備などによる北海道スペースポート整備事業を行っている。この事業により、北海道に航空宇宙関連企業が集積した宇宙版シリコンバレーを形成し、地域活性化を図ること目指している。この事業の財源としては、企業版ふるさと納税を活用していることから、地域活性化起業人の方には、北海道スペースポートのPRの他、企業版ふるさと納税獲得に関する業務に尽力いただいている。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

企業の関連団体や企業など町と直接の知繋がりが無い企業等に直接訪問し、北海道スペースポート事業など説明を行っていただいている。

○取組成果

企業版ふるさと納税は本年度6億円を超える実績となっており、これは、地域活性化企業人の方の札幌圏での企業回りなどにより獲得した部分も大きい。また、宇宙サミットでは実行委員会事務局メンバーとして、活動いただいた。その他、ビジネスEXPOでの展示ブースの運営など、大樹町の宇宙のまちづくりに関する活動を行っていただいている。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) uchu@town.taiki.hokkaido.jp

(電話番号) 01558-6-2113

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】なし

【活躍分野】⑧地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



↑ 鶴居村ゆるキャラ「つるぼー」



←台湾オンライントリップ

【年齢】 48歳

【活動時期】 R3年4月 ~

【入社年度】 1994年度 27年

(勤務年数、R3.4.1時点)

【活動概要】

- ・商工振興
- ・観光振興
- ・広域連携

○取組内容

起業者やコロナ禍での事業者支援、ワーケーション等の観光協会活動支援、観光・物販・雇用等での広域連携活動など

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

旅行営業、経理、宣伝業務等の経験を活かし、商工観光における事業者支援やイベント等を通じた観光情報の発信など

○取組成果

- ・ローカル10000プロジェクトを活用した企業誘致（鶴居村クラフトブルワリー事業 採択）
- ・起業、新規事業者への補助支援
- ・飲食店のへのアクリル板設置等のコロナ対策支援
- ・コロナ禍における宿泊・飲食事業者への売上減少補助支援
- ・オンライントリップやゆるキャラを使用したセレモニーなど、航空会社やJR等と連携したイベント実施

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) tomoya_kuniyasu@vill.tsurui.lg.jp
(電話番号) 0154-64-2114(職場)

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等**【活動時期】** R3.4 ~ R4.3**【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】**

平成30年度入社(4年目)

【活動概要】

- ・観光振興計画の策定に向けた取り組み
- ・インバウンド向けプロモーションの企画立案

○取組内容

観光地域づくりを推進し、「選ばれる観光地」を目指すべく、地域の現状分析や地域住民・事業者などの関係者とのワークショップを通しての意見収集を行うなど、観光振興計画の策定に向けた取り組みを実施。

インバウンド向けウェビナーを主催し、コロナ収束後を見据えた観光PRを実施。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

旅行会社としての国内外で取り組んでいる事業のノウハウや人脈を事業の企画・提案やプロモーションに活用。

○取組成果

観光振興計画の策定に向けた地域関係者とのワークショップの開催などを実施。計画の骨子をまとめた。

2023年に北海道で開催されるATWSやコロナ収束後を見据え、企業のノウハウを活かしたインバウンド向けのプロモーション及び商談会の企画立案を行い、観光客誘客や知名度の向上に取り組んでいる。

【メディア等の取材連絡先】(メールアドレス) contact@wondertrunk.co

(電話番号) 03-5413-8827

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 47歳

【活動時期】 R3 .4. 1～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

1996年入社(勤続年数:25年)

【活動概要】

・JALグループで培った観光分野の専門的知見とネットワークを駆使し、国内外における弘前市の観光振興に貢献することと、津軽地域に設立したDMO「ClanPEONY津軽」の活動推進に取り組むこと。

○取組内容

- ・誘客促進イベントの実施
- ・インバウンド向けの情報発信、PR活動
- ・津軽地域の観光資源の発掘や活用方法の検討
- ・地域連携DMO「ClanPEONY津軽」の活動推進

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・JALの国内外に広がるネットワークを活用した情報収集と連携事業の実施

○取組成果

コロナ禍でできるPR活動による認知促進

- ・(国内)JALオンライントリップでの弘前市PR
- ・(海外)インドネシア・ジャカルタ「Tシャツコンテスト」での弘前市PR、YOUTUBE動画による紹介

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) tad-urushidate@city.hirosaki.lg.jp

(電話番号)0172-40-7017(職場)080-4339-9478(携帯)

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



↑画像右：派遣元・テレビ東京と連携し地域PR活動

←画像左：農水省が定める農泊・食文化海外発信地域として認定

【年齢】 27歳

【活動時期】 令和3年5月1日～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成29年入社 勤務年数5年

【活動概要】

十和田湖・奥入瀬渓流を中心とした十和田市における観光コンテンツの造成、既存資源の磨き上げをし無料コンテンツから有料コンテンツへの変換。

地域事業者、派遣先の観光人材としての育成

○取組内容

・十和田八幡平国立公園に指定されている十和田湖・奥入瀬渓流は、雄大な自然は観光素材としては申し分ないが、周辺のアクセス向上とともに通過され、旅行消費額の少ない地域となっている。十和田市の既存イベントや地域資源である農産物に着眼し、磨き上げを行い有料コンテンツとして販売を行っている。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

地域コンテンツのツアー化や自身でのツアー造成・販売派遣元・BSテレビ東京と連携し、テレビメディアを使った現地PRなどを行っている。

○取組成果

- ・農家と連携した農業体験の実証試験を行い、農家の受入態勢を構築し「農泊 食文化海外発信地域(SAVOR JAPAN)」として青森県内で初めて農林水産省から認定された。
- ・奥入瀬渓流温泉スキー場を冬季以外に利活用し、地域活性化を目的に植栽した芝桜の鑑賞方法の一つとして、熱気球で鑑賞するコンテンツを有料として実施。
- ・奥入瀬渓流水瀑ツアーの首都圏での認知度を向上させるため、派遣元と連携しツアーを造成、2度のテレビ放送を実施。全体参加者の首都圏割合を10%から40%へ増加させた。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)kaneko@towada.travel

(電話番号)080-2048-0476(職場)0176-24-3006

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<https://travel-towada.squarespace.com/config/pages>



【活躍分野】⑦移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等



プロフィール写真



Podcast収録風景(写真左)

【年齢】 32歳

【活動時期】 R 3.5.1 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成26年入社 勤務年数7年

【活動概要】

有休資源を活用した町のプロジェクトのコンサル活動など。また、町職員の企画づくりや、町地域おこし協力隊の活動に対してアドバイス等を行う。

○取組内容

藤崎町は青森県の交通の要衝ですが、「通り過ぎるだけの町」になっている現状を、「みんなが遊びにくる町」にするため、町を盛り上げるためのヒント(町の面白い人や物など)を探しています。そこから生まれたアイデアを形にすることがメインの取組です。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

様々なエンタメ企画を生み出したノウハウを活かし、旧校舎の利活用方法など町の活性化に関わる会議ではアドバイザーを行っています。また、地域おこし人材(協力隊、移住定住コーディネーター)とのブレストではメンター役及びアイデアマンを担っています。

○取組成果

まずは町のことをみんなに知ってもらうため、町の面白い人を紹介するラジオ(Podcast)配信を開始しました。また、町職員向けに企業でのノウハウを活かした企画書の作り方講座を行いました。それから町のお試し地域おこし協力隊事業においても、参加者が来て良かったと思わせるようサポートしていきます。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)ryohei.koda@kayac.com

(電話番号)080-9603-1601

【活躍分野】③地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



○取組内容

「想いを言葉にし、発信すること」を主軸に、以下の取り組みを行っています。

- ・ 釜石市の観光コンセプト「オープン・フィールド・ミュージアム」の定義付け、及びサイト制作による魅力発信
- ・ 地元企業様の理念策定
- ・ 地域貢献活動の一環として、中学・高校生に向けた「人生を楽しく生きる方法」に関する授業や、マーケティング活用に関するプロジェクトを実施。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・ 「中小・ベンチャー企業が咲き誇る国へ。」という理念に共感している、デジタル×マーケティングを駆使する社員と共に地方創生チームを結成し、取り組み中です。

【年齢】 30歳

【活動時期】 R3.7.1～

【入社年度】2017年(4年)

【活動概要】

- ・ 観光コンセプト「オープンフィールドミュージアム」の定義付け、および魅力発信のための観光サイト制作
- ・ 地元企業様の理念策定・マーケティング実行支援
- ・ 中学生、高校生に向けた講演の実施
- ・ 釜石の魅力発信にかかわる施策の企画・実行

○取組成果

- ・ オープン・フィールド・ミュージアムの観光サイト制作
- ・ ワークーションサイト制作
- ・ 地元企業と、想いを言語化する(理念策定)の取り組み
- ・ 地域人材育成(高校、中学)授業2件、地元企業向けセミナー1件
- ・ Uターン促進を目的にした、「高校生向けのマーケティング授業」の取り組みを予定。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) aoi.ikeido@sold-ut.co.jp

(電話番号) 090-8726-1466(職場) 050-1751-2597

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

https://note.com/soldout_official/n/n38d1d411104f



【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



相談業務の様子(右)
移動デジタル相談車両(左下)

○取組内容

- ・住民のデジタル活用力の向上に関する業務
- ・デジタル技術を活用した住民サービスの研究・開発に関する業務
- ・その他、町のデジタル化推進に必要な業務

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・他のIT事業者も含めた町との三者協定を締結し、「移動デジタル相談」事業をR4.1からスタートするなど、派遣元企業のネットワークが活かされています。
- ・庁内から随時寄せられるDX関連の相談に、当該人材のITスキルや専門性が活かされています。

【年齢】 26歳

【活動時期】 R3.11～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

H30年度入社(4年目)

【活動概要】

デジタルリスクを中心とした

- ・顧客支援及びモニタリング分析に伴う各種オペレーション運用改善業務
- ・仕様設計変更対応業務 など

○取組成果

- ・「移動デジタル相談」では民間事業者と行政との橋渡しを担うとともに、現場では高齢者等へ積極的に声をかけ、住民のデジタル活用力の向上に寄与しています。
- ・専門性や民間視点を活かして、行政デジタル化に適切なアドバイスをいただいています。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) sougou@town.shiwa.iwate.jp

(電話番号) 019-672-6884(紫波町役場企画課)

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



【年齢】 51歳

【活動時期】 R3.4~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成7年度入社(27年目)

【活動概要】

- ・情報発信力の強化
- ・移住・定住の促進

○取組内容

・企業でのノウハウを生かし、市の広報戦略に係る業務に従事

＜活動の流れ＞

①より知ってもらう(魅力発信)⇒②訪れてもらう(宿泊を伴う商品化)⇒③ファンになってもらう(関係人口促進・拡大)⇒④住んでもらう(移住促進)

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・自治体と民間との懸け橋となりWEBサイトの構築や広報戦略などJALグループ各社のノウハウを活用
- ・自治体との連携、市内事業者・生産者と交流を深め、JALサイトやSNS、機内誌などJAL媒体・国内外のネットワークを活用した特産品、観光素材などの情報発信

○取組成果

【情報発信力の強化】・・・市ホームページの刷新に向けての知見提供、市内イベント開催による発信

【移住・定住の促進】・・・市内企業紹介動画を作成して成人式での動画を放映。都内大学と協定を締結し長期フィールドワーク実施に至る。

【市職員市民サービス向上】・・・JALふるさとアンバサダーによる客室乗務員サービス講演の実施

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)s-minei@city.higashimatsushima.miyagi.jp

(電話番号)0225-82-1111(内線1212)

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 43歳

【活動時期】 R3. 4～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成14年度入社(19年目)

【活動概要】

- ・観光客入込数の増加
- ・インバウンドの誘客
- ・地域一体型での観光推進

○取組内容

・企業でのノウハウを生かし、市の観光戦略に係る業務に従事

＜活動の流れ＞

①より知ってもらう(魅力発信)⇒②訪れてもらう(宿泊を伴う商品化)⇒③ファンになってもらう(関係人口促進・拡大)⇒④住んでもらう(移住促進)

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

・自治体との連携、市内事業者・生産者と交流を深め、JALサイトやSNS、機内誌などJAL媒体・国内外のネットワークを活用した特産品、観光素材などの情報発信
 ・海外とのネットワークを活かしたオンライントリップ等や市内イベントの実施

○取組成果

【訪れてもらう】・・・JAL台湾支店との連携によるオンライントリップの企画

【移住・定住の促進】・・・市内企業紹介動画を作成して成人式での動画を放映。

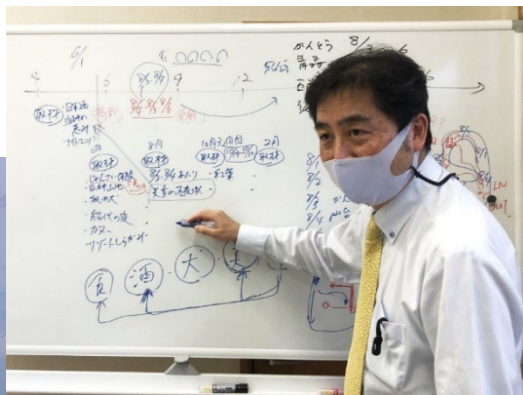
【地域活性化・人材育成】・・・小学生を対象としたJALふるさと応援隊によるJALお仕事講演の実施や市内事業者向けのJAL客室乗務員サービス講演の実施。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)t-takahashi@city.higashimatsushima.miyagi.jp

(電話番号)0225-82-1111(内線2162)

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等

▼サイクル・ツーリズム
走行検証

【年齢】 54歳

【活動時期】 R3.4～R6.3

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】 H3年度(31年)

【活動概要】

- ・観光地域づくりに対する意識環境の改善。
- ・観光関係者の人材育成。
- ・観光団体等の組織強化。

○取組内容

- ・地域連携DMOを拠点とし観光戦略アドバイザーとして従事。
- ・アフターコロナにおいてインバウンド誘客の増加につながる施策を検討。(サイクリング、SDGs・サステナブルツーリズム関連)
- ・着地型商品の開発/改善推進

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・派遣元での観光マーケティングノウハウをDMOの戦略等に活かしている。
- ・最新の旅行情勢や嗜好の共有。

○取組成果

- ・多くの観光関連者が集い開催されるDMOの月次会議における発言等を通し、戦略アドバイザーとしての地位を得ている。
- ・関連団体(行政・民間)の様々な検討委員会に委員として参加。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) akita-shirakami@as-t.jp

(電話番号) 0185-74-7115(職場) 0185-74-7115

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<https://akita-shirakami.com/>

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



▼酒田リビングラボの様子

○取組内容

酒田市デジタル変革戦略の軸となる「住民サービスのDX」「行政のDX」「地域のDX」の具体的な施策を検討、推進を行っている。

DX推進に向けた4者連携の中で、定期的な実施内容の振り返り、今後実施していくべき内容の検討を行う取り組みを主導している。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

各課の課題解決のために、派遣元企業と連携しながらソリューションの情報を収集し、酒田市にとって最適な解決方法となるよう比較し提案している。

市民に参加してもらいながらデジタルでの地域課題解決を目指す「酒田リビングラボ(※)」の開催・運営に協力してもらっており、市民の前でデジタルの最先端事例を説明してもらった。

(※)酒田リビングラボ:

<https://www.city.sakata.lg.jp/shisei/dx/livinglab01.html>

【年齢】 37歳

【活動時期】 R3.07 ~ 現在進行中

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】 2011年(11年)

【活動概要】

- ・デジタル変革戦略を基礎とした施策の検討と推進
- ・デジタル変革推進に伴う4者連携(※)の推進
- ・市役所各課における課題解決、ソリューションの提案
- ・市役所職員向けにDXの理解を深めるための研修実施

(※)NTTデータ、NTT東日本、東北公益文科大学および酒田市

○取組成果

【住民サービスのDX】

- ・住民サービス拡充に向けた整理と、ユーザテスト実施

【行政のDX】

- ・庁内業務の効率化に向けた、AI-OCR・RPA等の導入
- ・申請のオンライン化に向けた庁内での内製化促進

【地域のDX】

- ・「酒田市リビングラボ」の開催と運営

【その他】

- ・市役所職員へのDX研修をオンラインと 対面(2回)で実施

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) dx@city.sakata.lg.jp

(電話番号: デジタル変革戦略室) 0234-43-8336

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 56歳

【活動時期】 R. 3年4月～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成12年7月入社(勤続21年)

【活動概要】

- ・持続可能な観光産業を目指した、国内旅行者に向けた受け入れ態勢の強化と情報発信。
- ・ポストコロナに向けたインバウンド受け入れ態勢の強化と海外へ向けた情報の発信
- ・派遣元企業の接客技術を基にした職員研修の実施

○取組内容

- ・尾花沢市の優れた観光素材(自然、観光施設、食文化、伝統芸能)の現状を地元団体、個人の協力を得て調査・分析し、国内外に向けた情報発信の機会の創出へ結びつける。
- ・市職員の接客スキル向上へ客室乗務員のノウハウ活用を提案。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・日本航空のオンライントリップのスキームの活用
- ・客室乗務員の接客ノウハウの活用
- ・海外支店ネットワークの活用

○取組成果

- ・国内消費者向けオンライントリップを10月に実施。地元産品の販促と食文化・観光素材情報を発信。
- ・海外向けオンライントリップは、1月にJAL台湾支店と協業し宜蘭県礁溪温泉「山形閣」を会場に尾花沢からのLIVE配信を実施、2月は台北市内を会場に旅行会社社員向けに、尾花沢での体験型観光商品の説明会を実施。3月にはJALバンコク支店と協業し、タイ向けにオンラインによる観光素材紹介を実施した。
- ・客室乗務員による市職員向け接客研修を10月に実施。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) shoko@city.obanazawa.yamagata.jp

(電話番号) 0237-22-1111 内線 251

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 56歳

【活動時期】 R2.4.1～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

昭和62年(34年目)

【活動概要】

- ・観光戦略企画立案
- ・観光コンテンツ商品開発
- ・地域ブランディング

○取組内容

- ・DMO事業推進体制の強化
- ・観光コンテンツ商品開発

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

インバウンド・国際交流事業、MICE・地方創生事業などの経験・スキル等を発揮し、DMO事業推進や誘客促進業務に従事。

- ・観光戦略企画立案
- ・観光コンテンツ商品開発
- ・地域ブランディング

○取組成果

- ・新型コロナ影響の中における活動の一つとして、ワーケーションに注目し、観光庁の「地域の観光の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」ワーケーションモデル構築事業の企画や、申請採用後の実施に係る関係機関の調整を実施。
- ・併せて、教育旅行のニーズにも注目し、受け入れ体制強化に向け調整を実施。

【メディア等の取材連絡先】

活動先: 郡山市観光課

(メールアドレス) kankou@city.koriyama.lg.jp

(電話番号) 024-924-2621

派遣先: (一社) 郡山市観光協会

(メールアドレス) info@kanko-Koriyama.gr.jp

(電話番号) 024-954-8922

【活躍分野】⑦移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等



↓里山稲作体験事業で参加者に説明（右から2番目）



↑伊達市の特産あんぽ柿の前で

【年齢】 46歳

【活動時期】 R2. 4. 1～

【入社年度（勤務年数、R3.4.1時点）】

平成11年 勤務年数 22年（R3.4.1時点）

【活動概要】

- ・シティプロモーション担当。
- ・将来的に地域を支え、継続し発展させていく「荷い手」を作る活動。
- ・伊達市の真の魅力を理解し、共感してもらう人たちを増やす活動。

○取組内容

- ①里山稲作体験事業（市外の方で伊達のファンを増やす）
- ②伊達市シティプロモーション指針の策定
- ③ブランドメッセージロゴマーク作成
- ④だてフォト部（SNSによる市民PR部）の立ち上げ・運営
- ⑤I LOVE DATE無料写真撮影会（感謝、市への愛着の醸成）
- ⑥6次産業化商品開発
- ⑦動画配信（農産物NOWなど）
- ⑧農産物の販売イベントの開催（伊達のファンを増やす）

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ①宮城県・福島県のイオン東北全店で、伊達市産桃の販売
- ②イオンスタイル新利府で、伊達市産桃・あんぽ柿のトップセールスを開催
- ③イオン東北との6次産業化開発・販売にかかる相談

○取組成果

- ①シティプロモーション事業の基礎（指針、ロゴの策定）
- ②発信力の強化（YouTube、Instagram）
- ③ブランドイメージの向上
- ④シビックプライドの醸成
- ⑤農産物の販売促進

【メディア等の取材連絡先】

（メールアドレス） press@city.fukushima-date.lg.jp

（電話番号）024-575-1113

【活躍分野】⑩その他

職員に対するPR（広報・広聴）研修
に講師登壇自治体DXと外部人材の役割についてオン
ラインクロストークイベントに出演

【年齢】 28歳

【活動時期】 R 3.4～R5.3

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

勤務年数:5年

【活動概要】

- SNS等を活用した町の情報発信に関すること
- DXを推進するための官民共創プロジェクトに関すること
- 関係、交流人口の創出に関すること

○取組内容

各種広報メディア(例:広報誌・Webサイト・FacebookやLINE等のSNS・PRTimes等の配信メディア)の区分や運用ルールを確立し、積極的に活用する。

- 広報・マーケティング戦略の作成とバージョンアップの実施する。
- 広報・マーケティング戦略の意識付けや広報スキルのアップのために職員研修を実施する。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- 派遣元で培ったPRやイメージ戦略の概念や手法を自治体の情報発信に活用して、磐梯町の総合的なイメージアップを図る。
- 広報・PRのツールの選択や使い方、具体的な表現の手法を研修等をとおして職員に伝授する。

○取組成果

- バラバラであった町の各種メディア分類し、改廃整理を実施した。
- SNSの積極的活用を開始するとともに、発信する情報の質を向上させた。
- PRTimes等の配信メディアを活用し、情報発信先の大幅拡大と即時性を高めた。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)bandai-dx@town.bandai.fukushima.jp

(電話番号)0242-74-1221

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

https://www.town.bandai.fukushima.jp/site/dx/dx_datebase.html

【活躍分野】⑧地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



【年齢】 39歳

【活動時期】 R3.9.29～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

Modis株式会社(旧:株式会社VSN)・2012年入社(10年目)

※株式会社VSNは2022年1月にModis株式会社と合併し社名変更

【活動概要】

- ・小中学校のタブレット活用支援
- ・教職員の校務効率化
- ・ICTサポーターの育成、支援



○取組内容

矢祭町と株式会社VSNは2020年10月に「持続可能なGIGAスクール構想実現」のため包括連携協定を締結。翌年に浅井氏が小中学校へのiPad導入に携わったことをきっかけに、同年9月、GIGAスクール構想推進のため「ICTアドバイザー」として着任。週3日矢祭小・中学校に常駐し、タブレット端末の活用推進、教職員やICTサポーターへのデジタルスキル習得支援を行いながら、自治体のみで自走できるGIGA体制づくりを目指し活動している。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

本人の知見に加え、Modis株式会社の様々な専門技術者の知見を活用することで、学校におけるICT課題の解決、校務効率化、ICTサポーター研修などを効果的に推し進めている。

○取組成果

・端末活用支援

タブレットやアプリの使い方、授業での効果的な利用方法のアドバイスなどを実施する中で、現場状況をみながら、その都度運用ルールの見直しを提案することで、現場に即した柔軟な活用推進を実践している。

・校務効率化

アンケートや配布資料などのペーパレス化・Googleアプリを利用した授業やコミュニケーションのデジタル化を提案することで校務の効率化を推進している。

・ICTサポーター支援

地域の電器屋さんをICTサポーターとして育成するため、背景理解も含めた管理システムや設定作業の実地研修を実施。故障時や端末持ち帰り時のフォローなどの運用体制の構築も行っている。

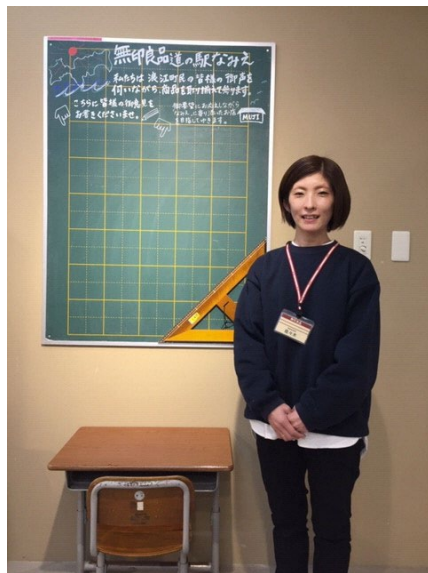
【メディア等の取材連絡先】

矢祭町教育委員会・教育課 学校教育グループ

(メールアドレス)kyouiku-ka@town.yamatsuri.fukushima.jp

(電話番号)0247-46-4580

【活躍分野】⑥地域産品の開発・販路開拓・拡大等



○取組内容

- ①「道の駅なみえ」を中心とした地域振興や復興促進、産業・観光振興などの分野で相互に協力
- ②無印良品の出店、営業支援

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・無印良品が日用品を中心とした品揃えを展開することで、地域住民が日常的に利用しやすい場を提供
- ・地元の団体とともに防災ワークショップを開催し、便利グッズの活用により、災害時の安全確保や住民のつながりを啓発
- ・無印良品の他店舗での浪江物産展を開催し、「なみえ」をPR(えごま商品などを「無印良品 銀座」などで販売)
- ・無印良品の通販「諸国良品」で町の産品販路拡大

【年齢】 39歳

【活動時期】 R3.2.1 ~ R5.1.31

【入社年度】 2004年度(勤務年数17年。アルバイト入社し、2012年以来5店舗の店長を経験)

【活動概要】

- ①道の駅なみえ及びテナント店舗の運営支援
(地域事業者との連携によるイベントの企画立案・運営支援等)
- ②地域産品の販路及び認知度拡大
(漁業・農業の販路拡大及び商品開発の支援)

○取組成果

- ・全国初となる道の駅への無印良品店舗をオープン。
- ・浪江町産品の生産者をはじめ地域の皆様、道の駅の方々や役場と協力しながら、住民が主役となり、良品計画がそれに巻き込まれる形で地域が活性化するよう人とのつながりを大切に活動を行っています。

【メディア等の取材連絡先】

浪江町役場 産業振興課商工労働係
(メールアドレス) namie15010@town.namie.lg.jp
(電話番号) 0240-34-0247

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

MUJI passport アプリ

【活躍分野】⑦移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等



【年齢】 56歳

【活動時期】 R3.4～

【入社年度】 1997年入社(勤務24年)

【活動概要】

- ・浪江町なみえプロモーション課の活動である、まちの魅力発信、交流人口・関係人口拡大、移住定住につながるプロジェクトの企画立案から実施まで行う
- ・なみえプロモーション課所属の地域おこし協力隊のマネジメント、活動サポートを行う

○取組内容

- ・なみえプロモーション課所属の地域おこし協力隊とともにまちの魅力発信など活動の企画立案から実施までを取組む
- ・新聞、ラジオ、浪江町公式SNS、広報誌等でのまちの魅力発信
- ・なみえ創成小中学校との連携による学校での探求学習、体験学習の提案と実施、取組みの発信
- ・交流人口、関係人口拡大イベントの企画、実施
- ・ゆるキャラうけどんを活用したイベントの実施

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・各プロジェクトの管理、タスク実行の手法に派遣元企業のノウハウを活かした
- ・派遣元企業社員との交流、意見交換会や企画の立て方講座などの実施を行った

○取組成果

- ・公式SNSでの情報発信増加によるフォロワー数増加
- ・大学、高校などとのオンラインイベントの実施
- ・福島県内学生の浪江見学ツアーの実施
- ・ワーケーショントライアルツアーへの企画、運営協力
- ・なみえ創成小中学校と連携したキャリア教育、文楽体験教室、プレゼン講座、プログラミング講座の実施

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) shingo.miwa2@g.softbank.co.jp

(電話番号) 090-8615-4966(職場) 070-1397-2972

【広報なみえ】

<https://www.town.namie.fukushima.jp/site/kouhou/>

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



←嬭恋村スマートシティ
事業者向け説明会



定期開催スマホ教室⇒

【年齢】 32歳

【入社年度(10年、R3.4.1時点)】

2012年度入社(勤続10年)

【活動概要】(R4.2.1時点)

- ・庁内DXIに向けた各課ヒアリング
- ・村民向けスマホ状況アンケート(2000人規模)
- ・嬭恋村スマートシティシステム促進のためのスマホ教室
- ・総務省:R3データ連携促進型スマートシティ推進事業
⇒データ連携基盤による防災・観光の同一ツール提供
- ・議会ペーパーレス化(会議システム及びタブレット)
- ・国・県主催のDX/スマートシティフォーラムでの発表

○取組内容 (R4.2.1時点)

- ・アイスブレイクを兼ね庁内職員へのヒアリング実施
- ・LINEを活用した防災規制情報発信・閲覧ツールの促進のため現状把握が必要であるためスマホ状況アンケートを実施(コロナワクチン接種会場を利用)
- ・都市OS(基盤:FIWARE)を活用出来る実績を示すために上記防災に密接に関係している「観光」システムを構築中(総務省データ連携促進型スマートシティ推進事業)
- ・庁内DXのひとつとして議会ペーパーレス化を推進中

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

システム化・デジタル化・DX・スマートシティ…近年でさらに推進を迫られ混乱している自治体。課題洗い出しフェーズ・導入フェーズ・運用フェーズ、それぞれに必要な考え方・応酬手法を最大限発揮している。

○取組成果 (R4.2.1時点)

- ・スマホ未所有orLINE未使用が約1700人(65歳以上)
⇒スマホ教室開催により合計200人参加
- ・観光に携わる各団体が一丸となる土台が出来あがりつつある。来年度のシステム運営が楽しみ。
嬭恋村スマートシティ、ペーパーレスを軸に次第にデジタル化を楽しむ風土が感じられる。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)tomoaki-y@vill.tsumagoi.gunma.jp

y.tomoaki@fujitsu.com

(電話番号)0279-96-1257(職場)

090-1044-3204(携帯)

【活躍分野】②民生(子供子育て・福祉・災害対応等)



○取組内容

- ・働き世代に向けた冬場の運動習慣づくりとして8本/週、計96本の「体操教室」実施
- ・スポーツ庁の「Sports in Life 推進プロジェクト」としてご当地ダンス体操ムービーを製作。YouTube動画配信し各イベント時に村民へ提供
- ・職員向けの健康支援として、各運動プログラムを開催
- ・児童向けの放課後教室として「かけっこ教室」開催
- ・フレイル予防事業支援として運動・認知機能向上プログラムを実施
- ・村内の運動施設を活用したトレーニングスクールを開講準備中

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・スポーツクラブ運営で培ってきた事業マネジメント、運動指導のノウハウを村が抱える健康課題に応じて健康増進施策として事業展開
- ・冬季の移動手段確保が困難な方でも事業に参加出来るようにオンライン配信を活用して参加促進
- ・将来健康支援事業を村民で自走出来るよう、自ら運動支援施策を展開しながら後継者となる村民指導者の育成も計画中

【年齢】 44歳

【活動時期】 R3.10～

【入社年度2004年(勤務年数、R3.4.1時点)18年】

【活動概要】

- ・健康増進事業軸にコミュニティの場を企画し繋がり場の場を創出
- ・働き世代の健康増進事業立案と実行
- ・健康寿命延伸を目的とした介護予防事業の人材育成

その他嬭恋村健康増進計画に基づいた実行計画の支援全般

○取組成果

- ・体操教室で各地区オンライン参加含め98名の村民が参加
- ・ご当地ダンス体操において約400名の村民に出演いただき村民の帰属意識の向上が図れた。
- ・職員向け健康増進プログラムにおいて全プログラムで124名の職員に参加いただき、継続して運動プログラムを実施中
- ・児童向け運動プログラム「かけっこ教室」において19名の生徒が参加今後学校水泳授業支援を視野に入れて事業計画準備中

【メディア等の取材連絡先】

担当: 嬭恋村未来創造課 久保宗之

(メールアドレス) muneyuki-k@vill.tsumagoi.lg.jp

(電話番号) 0279-96-1257

【活躍分野】④農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)

(試験販売商品例)



○取組内容

- ・地域商社(株)SOTOBO ISUMIの立ち上げに伴う開業手続き・決算業務補助
- ・同商社業務である夷隅東部漁協直営食堂「いさばや」の経営改善提案の作成補助
- ・いすみ市水産物の新たな流通経路・商流の開拓
冷凍水産事業の立ち上げを検討

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・銀行内のネットワークを活用し、いすみ市水産品の新規商流の構築

【年齢】 57歳

【活動時期】 R 2.7.1～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

1988年度(勤続33年)

【活動概要】

- ・地域商社(株)SOTOBO ISUMIと連携し、いすみ市の地方創生業務の進展を図る
- ・いすみ市大原漁港水揚げ魚介類の取扱量拡大

○取組成果

- ・新規事業展開に際し銀行取引先企業との試験販売を開始
- ・年間販売見込額の推計と販売に対する改善点及び商品ニーズを収集

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)chiaki09026257719@gmail.com

(電話番号)090-2625-7719

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

該当なし

【活躍分野】④農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)



【年齢】 38歳

【活動時期】 R2.10.1 ~ R4.3.31

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

2007年度(勤続15年)

【活動概要】

- ・漁港で水揚げされた水産物の販路拡大
- ・地域特産品の知名度向上並びに新たな特産品の開発及び販路開拓
- ・地域商店街の活性化を含む施設及び空間の有効活用

○取組内容

良品計画、いすみ市、地域商社、夷隅東部漁業協同組合と4社連携を締結

- ・大原漁港を中心とした食の街づくり拠点創出活動
- ・地域特産品PRの事業企画と販売促進
- ・漁業者支援、漁業生産効率改善に向けたサポート

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・都内及び県内都心部の店舗網を活用した情報発信
- ・店舗及び自社直売ECへ地域製品の出品
- ・取引先、協業先と市内事業者のマッチング等

○取組成果

- ・市内生産者の六次化支援(商品計画・ブランディング等)とMUJI銀座店や自社ECサイトへの出品による地域製品のPR
- ・漁協直売店の運営コンサルティングによる大原漁港の活性化、地元産の水産物の取り扱い高、来訪者数、認知率の向上
- ・千葉県農林水産部と連携し、タイ・バンコクで太東大原産真蛸の販売プロモーション
- ・漁協有志による船上活けメサワラの取組み支援として地産地消プロモーションの企画等

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)mfukino@muji.com
 (電話番号)090-8452-2458

【活躍分野】④農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)**【年齢】** 32歳**【活動時期】** R3.4.1 ~**【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】**

2016年度(勤続5年)

【活動概要】

- ・地域商社の立ち上げ支援
(食の街づくり構想の推進・農産物の流通事業企画)
- ・水産物の販路拡大

○取組内容

地域商社の新規事業を企画・支援しており、食の街づくり構想の実現に向けた大原漁港の飲食店活性化に取り組んでいるほか、派遣元のネットワークを活用した農産物の流通事業を企画しており、今年度末～来年度の事業化を見込んで活動している

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・物流・地域ネットワークの提供
- ・取引先の紹介等

○取組成果

- ・地域商社の活動をサポートする形で、地域の飲食店の需要調査や水産物を使った物販を実施
- ・農産物の流通事業については現在試行に向け準備中

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) sotobo.akazawa@gmail.com

(電話番号) 070-4835-5522

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



【年齢】 28歳

【活動時期】 R3.7.1 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】 2019年(2年)

【活動概要】

- ・ICTや先進技術を活用した助言
- ・庁内PCの不調やシステム障害発生時の支援

○取組内容

大島町役場の電子計算係に2021年7月より週3日ほど勤務。
ICTや新技術を活用した助言や、テレワークシステムなどのシステムを使えるよう役場内システムの最小限な範囲に抑えた変更等を行った。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・カレンダーのデジタル活用について、派遣元企業が企業を紹介。
- ・長年続くIT系のイベントを大島町にて開催
(Android Bazaar and Conference Diverse 2021 Winter in Izu Oshima)
コミュニティ(日本Androidの会、派遣元企業が賛助会員のうちの1社でもある)が主催し、コミュニティ運営委員でもある地域活性化起業人が実行委員長を務めた。
<https://abc.android-group.jp/abcd2021w/>
<https://japan-android-group.connpass.com/event/228215/>

○取組成果

・着任後すぐ、新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり町役場のLGWAN内PCへのテレワーク可能な環境を構築。後のテレワーク制度設計の検討、ICTや先進技術の活用を検討するきっかけとなった。

・今後したいこと:
あまりコストをかけない範囲で、例えば保守機材を用いたテスト用ネットワークを構築して知識を持ち、部署に関係なく本土の業者に頼る範囲を減らした、島事情を考慮したDXを進められないか考えている。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)c020501@town.tokyo-oshima.lg.jp
(電話番号)04992-2-2434

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



担当者間の打合せ風景（写真中央）

【年齢】 43歳

【活動時期】 R3.4.1～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成16年度(勤続17年)

【活動概要】

- ・町指定管理施設の効率的な運営
- ・着地型観光の推進

○取組内容

- ・建設から年数が経ち、利用者の高齢化・減少により、経営が落ち込んでいた町の指定管理施設であるグリーンパーク吉峰の運営見直しを図った。
- ・町内の着地型観光を推進するため、グリーンパーク吉峰を拠点としたツアーを複数企画した。
- ・施設が苦手としていたSNSによる情報発信やオンラインでの販売促進にも取り組んだ。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・派遣元企業で営業成績トップを獲得し、その後、広島・福岡支店の支店長として培ったノウハウを、経営効率化やツアー企画などに活かしている。

○取組成果

- ・グリーンパーク吉峰を経由するコンセプトツアーを複数企画したり、オンラインで販売する特産品の品数を増やしたりして、コロナ禍による経営不振の立て直しに貢献。
- ・ターゲットを絞ったツアーの実施により、これまで施設を訪れることの少なかった客層にアプローチできた。
- ・施設の公式HPやオンライン販売用ウェブページをリニューアルしたり、新たに開設したSNSを効果的に使ったりして、インターネットを活用した情報発信の整備にもつながった。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) syoukoukankou@town.tateyama.toyama.jp
 (電話番号) 076-462-9970(職場) 076-483-2828

【活躍分野】⑩その他(地域交通)



【年齢】 30歳

【入社年度】平成26年度

勤務年数7年(勤務年数、R3.4.1時点)

【活動概要】

- ・少子高齢化の進む過疎自治体における交通課題解決
- ・現地の課題の洗い出しと、解決策の企画・提案
- ・解決策として企画・提案のあった新公共交通サービス「ノッカル」の実装と普及
- ・「ノッカル」を活用した地域活性化策の取り組み

○取組内容

- ・地方ならではの従来の乗合い、「共助の気持ち」にデジタルを導入することにより「乗りたい人」「乗せたい人」を見える化し、運送法に基づいた新たなサービスの形を作ることで、乗合いによる外出機会の増加
- ・住民の車両や移動時間など、最大限既存の資源を活用することで、ローコストで持続可能な新たな公共交通サービスを形成

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・新たなサービス導入にあたり、国土交通省におけるきめ細かなサービスの適法性の確認や補助金の採択など。
- ・新たなサービスの住民周知にあたり、広告物の制作やマスメディアの活用、イベントの企画・実施などにより効率的にサービスの周知を行った。
- ・サービス運用が効率的に行われるよう、デジタル技術の導入による、システム化

○取組成果

- ・既存の交通サービスに加え、新たな交通サービスが加わることで、高齢者が安心して免許返納し、住みたい場所に住み続けられる環境づくりにつながっている。
- ・外出のきっかけを作り出すことで、高齢者の介護予防のほか、商業の活性化、交通安全施策の推進につながっている。
- ・共助の取組みの代表として分かりやすく取り上げることで、町内での共助への理解が深まり、コミュニティの活性化が期待されている。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)takeshi-terasaki@int.town.asahi.toyama.jp
 (電話番号)0765-83-1100 (朝日町役場住民・子ども課)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<http://town.asahi.toyama.jp/gyosei/gaiyo/kotsu/1594702432592.html>



【活躍分野】③地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



選手団には笑顔で接するが、準備には真剣なまの南野氏（一番右）

日し文化を紹介しながら選手団の緊張をほぐす宮野氏（一番左）



【年齢】 南野:45歳 宮野:27歳

【活動時期】 R3.4.1 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

南野:平成12年度(21年目)

宮野:平成27年度(6年目)

【活動概要】

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック事前合宿の受入
- ・ホストタウン活動やオリパラに関する広報
- ・ホストタウン相手国とのアフターオリパラ交流に関する協議
- ・CAの経験を活かした本市職員向けの接遇研修

○取組内容

フランスの水泳3種目(競泳、飛込、マラソンスイミング)、ウエイトリフティング、パラ水泳とロシアの飛込種目の、計6チーム、92名の事前合宿のサポートと市民との交流の企画運営

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・外国人との接し方及び感染防止対策に慣れた国際線CAの経験を活かし、選手団を的確かつリラックスさせながらサポート
- ・派遣元企業の本社、パリ支店、空港駐在部門等の協力により、選手団の母国出発から帰国までの搭乗手配、空港内の導線確保とアテンドなどにより、選手団との信頼関係を構築

○取組成果

- ・安全・安心な事前合宿と心の通った交流の実現
- ・イベント等を通じて、ホストタウンやオリパラへの気運を向上
- ・合宿受入の経験に基づいた、地域活性化や共生社会推進の施策を提言



【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)olympic@city.kanazawa.lg.jp

(電話番号)076-220-2020 (FAX)076-260-1617

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<https://www.kanazawa-sports.jp/khc/>



【活躍分野】⑧地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



創造館の広報活動に関する
定例ミーティング
(一番右が真田氏)



令和3年8月に開館した
勤務地の「金沢③のまち創造館」
(旧野町(のまち)小学校)



【年齢】 42歳

【活動時期】 R3.4.1 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

2004年入社(NTTグループ採用時から)

【活動概要】

- ・市イノベーション施設「金沢未来のまち創造館」の 運営・管理
- ・地場企業のデジタル化促進に向けた施策の企画立案
- ・最先端技術の情報収集、活用方法の検討

○取組内容

イノベーションを生み出す場として令和3年8月に開館した「金沢未来のまち創造館」のネットワーク環境構築やデジタル機器の導入などの開館準備や開館後の運営・管理を行うとともに、最先端技術を活用した新産業の創出をめざし、5Gの普及促進や地場企業へのデジタルソリューションを活用したビジネスモデルの提案を企画立案している。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

過去に本市の情報システム部署内で業務請負者として、受託在席しており、行政内で既に人脈を持っていたことに加え、様々なソリューションを持つNTTグループをはじめ、地元ICT企業等とのネットワークによる最先端技術の知見やノウハウを得ることができ、幅広い見地から技術の活用を図っている。

○取組成果

- ・金沢未来のまち創造館のネットワーク環境構築、初度機器の調達
- ・NTTドコモと市の連携協定に基づき、市民への5Gの普及促進に向けて、金沢マラソン2021でのリモート応援事業を実施
- ・デジタル化のハードルを下げるため、小規模事業者に対し、幅広い商材の活用方法を紹介するセミナーの開催



【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) mirai-nomachi@city.kanazawa.lg.jp
(電話番号) 076-280-3115 (FAX) 076-280-3116

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<https://www.mirai-nomachi.jp>

金沢未来のまち創造館



で検索！

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



産業観光イベント
GEMBA モノヅクリエ
キスポ 2021
の様子

○取組内容

- ・小松市の観光素材を利用した新たな旅行商品の企画
- ・新たな商材の開発として、観光地の貸切、夜間のイベント開催などを企画
- ・コロナ禍からの回復をにらんだ、新規ツアー誘客実施
- ・インバウンド客増加のための調査

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・産業観光イベントの開催にあたり、各企業の体験の商材化と有料販売での予約・精算システムの提供
- ・小松市で開催されたイベントに合わせた、着地型エクスカッション実施、および首都圏からのツアーの実施
- ・海外のネットワークを利用して、海外での市場調査

【年齢】56歳

【活動時期】 R2.9月 ~

【派遣元企業名】 株式会社エイチ・アイ・エス

【入社年度】平成4年度 入社

(勤務年数 29年、R4.4.1時点)

【活動概要】

- ・小松市の観光素材を活かした旅行商品の企画・着地型商品の造成及び販売
- ・インバウンド対応観光情報センターの設置運営
- ・観光人材の育成

○取組成果

- ・首都圏からのツアーは少人数であったが、地場産業である「九谷焼」に興味がある層に特化したツアーを実施。
- ・産業観光イベントでは、体験商材を27件設定、3日間で有料利用者250名以上の集客
- ・昨年に引き続き、欧米にて現地ネットワークを利用して、ディスカッション形式でのアンケート調査を実施(2月実施予定)

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) aokatani@city.komatsu.lg.jp
(電話番号) 0761-24-8394 (職場)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】なし

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



移住促進サイトかとかあわせて加賀市



公EVのシェアリングサービスOFFON



齋藤実盛 源平武 氏

○取組内容

- ・企業版ふるさと納税を活用し、源平合戦の白髪染めの武将・齋藤実盛のエピソードを白髪染めのビゲンで知られるホーユー株式会社からの寄附でARエンターテインメントにして観光スポット化
- ・移住促進サイトを制作しWEB広告を展開
- ・市役所の公用EVを夜間や土日観光客にレンタルするサービスのコンセプトおよびブランディング作業
- ・その他、広報および戦略PR全般

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・クリエイティブディレクターとしての経験やノウハウは重宝させていただきました。

○取組成果

- ・加賀市の観光誘客対策・移住促進の一助につながるフレームは作れました。成果は、これからです。

【年齢】58歳

【活動時期】R2～R4

【入社年度S62 勤務年数34年】

【活動概要】

広告制作のクリエイティブディレクターから加賀市のシニアプロモーション政策官として赴任。コロナ禍の真最中ではありましたが、2年という短い期間で種を蒔き実らせることに努めました。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) k.kusaka@dentsu.co.jp

(電話番号) 080-6503-7763 (職場携帯)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

① <https://www.sanemori-kaga.com/>

② <https://www.city.kaga.ishikawa.jp/ijyu/index.html>

③ <https://offon.kagashi-ss.com/>






【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



▼教育旅行モニターツアー

▲担当ツアー（日本遺産・北前船）の様子

食と工芸のSDGsスタディツアー

<p>① 圓八 ＜体験内容＞ 約45分 ・あんころ餅製造工場の見学 ・あんころ餅の試食</p> 	<p>② 知田工房 ＜体験内容＞ 約45分 ・工場見学、獅子の説明 ・獅子頭根付の給付け</p> 	<p>③ 横町うらら館 ＜体験内容＞ 約60分 ・ひのき組工の説明 ・コースター作り</p> 
---	--	--

【年齢】 41歳

【活動時期】 R3.4.1 ~ R5.3.31

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成12年度入社(21年)

【活動概要】

- ・地域の観光資源の磨き上げと新たな発掘
- ・地域の観光資源を活用した観光振興及び企画立案
- ・観光コンテンツの旅行商品の開発

○取組内容

- ・地域の観光資源の魅力開発とブランド化の推進
- ・地域の観光資源の活用方法の提案
- ・旅行商品の造成に向けた既存の観光資源(コンテンツ)の見直し又は磨き上げを図り、着地型旅行商品化に向けた取り組み
- ・コロナ禍におけるオンラインツアー、ワーケーション推進のための情報収集と企画立案

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・旅行業事業者との情報共有と収集により、企画立案につなぐ。
- ・既存や新規のコンテンツを旅行商品化に向けた磨き上げを提案する。
- ・イベントの物産販売等に関する情報提供をする。

○取組成果

- ・旅行業の経験とノウハウを活用して、旅行商品の販売・広報周知関係までを旅行業者に委託した結果、事業費の削減と宣伝効果大に及ぶ。
- ・既存の事業をブラッシュアップし、新たな観光ルートを造成し実施した結果、来年度以降のツアー商品造成の試行期間ともなり、民間移行への機となる。
- ・教育旅行向けに地域の観光資源を活用した体験プランを造成し、これまでの人脈を最大限に活かして、中学校や旅行業者のモニターツアーの企画実施を行え、県外からの誘致に拍車がかかる。
- ・オンラインツアーやワーケーションの誘致と情報発信を企画提案する。

【メディア等の取材連絡先】 白山市観光文化スポーツ部観光課
(メールアドレス) kankou@city.hakusan.lg.jp
(電話番号) 076-274-9544

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



観光資源、アクティビティを活用し、新たな体験メニューを造成
(右:起業人)

【年齢】 57歳

【活動時期】 R3.4 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成元年度入社(勤務年数:33年目)

【活動概要】

- ・DMO本登録への業務支援
- ・SDGsを学ぶ教育旅行・修学旅行体験メニューの造成
- ・旅行商品の販促活動、販売ルートの構築

○取組内容

- ・(一社)志賀町観光協会を拠点に、DMO候補法人からDMO本登録法人への業務支援。
- ・観光協会 旅行商品造成委員会にて専門知識を活かしサポート。
- ・教育旅行・修学旅行の体験メニューの造成、誘致。
- ・大学への合宿誘致活動、来年度の修学旅行助成金の制度設計の支援。
- ・周辺自治体や周辺観光協会との連携構築。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

日本旅行での経験やノウハウを活かし、教育旅行・修学旅行における観光資源を活かした体験メニューの造成を行った。

また、構築してきた人脈を活かし誘致を行い、旅行会社等との販売ルートの構築に取り組んだ。

○取組成果

- ・(一社)志賀町観光協会の業務運営支援や交流促進事業の計画策定支援、これまでのノウハウを活かし観光資源のブラッシュアップに貢献。
- ・教育旅行の誘致を行った。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)shokan@town.shika.lg.jp

(電話番号)商工観光課:0767-32-9341

(一社)志賀町観光協会:0767-42-0355

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等

観光協会との
ミーティング

SNS・インフルエンサー

福井県 若狭町

募集終了まで7日

福井県 若狭町で3泊4日のワーケーション! SNSでPR+
より魅力的なプランを提案してくれる旅人募集

組織者さまから一言

「若狭町」と聞いて思い浮かぶ観光スポットや
みはありますか? そもそも知らない人のほうが
多いかもしれません。若狭町をまだ知らない人に
はその魅力を、知っている人には新たな魅力を、
あなたの個性で発信してください!

応募画面へ進む

気になる

ワーケーション
募集記事

【年齢】 50歳 (R3.4.1時点)

【活動時期】 R3年4月 ~ R6年3月

【入社年度】 平成9年 勤務24年 (R3.4.1時点)

【活動概要】

- ・北陸新幹線敦賀開業に向けた誘客促進
新しい観光コンテンツの開発
- ・広域観光の推進
若狭湾観光連盟事業、三方五湖エリア活性化事業
- ・関係人口の創出(都市部との繋がりづくり)

○取組内容

- ・近隣市町と連携した広域観光業務
- ・SNSを活用した誘客促進業務
- ・北陸新幹線敦賀開業を見据えた二次交通の実証事業

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・これまでの行政の手法にとらわれず、民間ならではの視点・手法により、観光事業を進める中で、これまでの営業ノウハウ、ネットワークを消費者動向やニーズ等の情報把握や売り込みに活かし、時代に応じた観光を進めている。

○取組成果

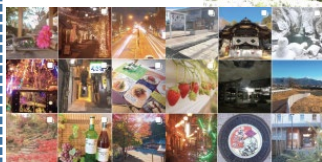
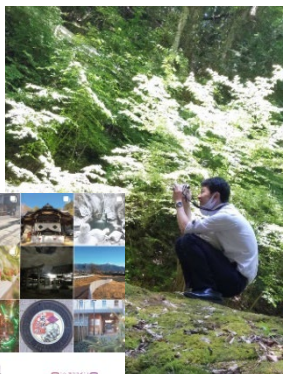
- ・都市部(吹田市SST)との観光連携プロジェクトの体制を構築し、新たな観光交流プログラムが開発できた。
- ・広域的な二次交通の実証事業に参画するとともに、当該事業と連携した町内主要観光地間の二次交通の実証により、今後の二次交通の課題を見出した。
- ・ワーケーションの誘客を促進し、広域的なワーケーション実施へ結び付けた。
- ・ユーザーの招聘などにより、SNSを活用した観光PRが強化された。
- ・派遣元のSDGsの取組を町役場にも採用するなど、民間の活動、意識が庁内にも広がった。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) seisaku@town.fukui-wakasa.lg.jp
(電話番号) 0770-45-9112(若狭町総合政策課)

【活躍分野】⑤観光振興・観光誘客対策・DMO設立等

起業人自ら取材を行うとともに、出向先である観光課職員に取材技術(撮影・ライティング・編集等)を共有し、職員全体の技術向上につなげている。



↑大学・学生との連携、マイクロツーリズムの推進などを目的として学生とのコラボ記事を地元の地域密着型情報誌に3ヶ月連載。

↑起業人の目線で改訂を行っている「るるぶ甲府特別編集」

【年齢】 27歳

【活動時期】 令和2年10月～令和4年9月(予定)

【派遣元企業名】 株式会社 JTBパブリッシング

【入社年度】 平成29年4月(勤務年数:4年、R3.4.1時点)

【活動概要】

- ・誘客に向けた情報発信
- ・誘客促進事業構築に向けた分析
- ・誘客促進事業の実施
- ・新たな観光資源の発掘

○取組内容

- ・公式Instagramの運営及びインフルエンサーを活用したプロモーション等の実施
- ・パンフレット作成や、HP・SNS等での情報発信(周辺自治体など広域的な情報発信を含む)
- ・誘客促進イベントの企画・実施
- ・新たな観光資源の発掘・活用方法の検討

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・旅行雑誌「るるぶ」などの編集経験を活かし、旅行者目線でのPRや、地域資源の発掘・磨き上げを行い誘客促進に資する事業へつなげている。また、経験に基づく技術や知識を観光分野の行政職員に積極的に共有している。
- ・誘客促進に向けたコンテンツの発掘・磨き上げを行っている。
- ・自治体の枠を越えた立場・視点で観光関連事業者や周辺自治体との連携構築を進めている。

○取組成果

- ・公式Instagram等で訴求するインパクトの強い画像を用いた効果的・積極的な情報発信
- ・ターゲットの特性を意識した地域資源の活用事業の推進
- ・パンフレット作成や雑誌記事掲載等の立案・制作
- ・マーケティング調査の実施及び活用
- ・20～34歳女性をメインターゲットにした観光戦略の構築
- ・新たな誘客促進イベントの企画・実施
- ・観光関連事業者や周辺自治体との積極的な交流

【メディア等の取材連絡先】

(e-mail) sangkaka@city.kofu.lg.jp

(電話番号) 055-237-5702

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

https://instagram.com/kofukanko_official?igshid=j7868i9esx4v 甲府市観光課Instagramhttps://note.com/kofu_suzuki2138/ 甲府市地域活性化起業人 note

甲府市観光課Instagram

【活躍分野】⑦移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等



【年齢】 34歳

【活動時期】 R2.9.1 ~R4.3.31

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成22年度入社(12年目)

【活動概要】

- ・シティプロモーションの推進
- ・地域資源の再発掘、ブラッシュアップによる着地型観光の仕組みづくり
- ・教育旅行団体の誘致

○取組内容

- ・ミレニアル世代をターゲットとし、インフルエンサーを活用した女子旅プロモーションを実施。観光資源の発掘やモデルコース造成、女性目線の観光パンフレット制作を通じて、若年層の認知度向上と誘客に努めた
- ・県内大学と連携し、SNSを通じた情報発信による笛吹市未認知層へのアプローチを実施
- ・「探究学習プログラム」の造成と学校の招致

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

(株)JTBで培った知見と企画立案のスキルを活かし、ふえふきシティプロモーションマネージャーとして誘客に向けた様々な企画を提案、実施している。

○取組成果

笛吹市公式Instagramのフォロワー数が8倍以上になり、未認知層である若年層へのPRに貢献している。

また、県外の学校が市内をフィールドとし、地域課題の発見とその解決策を提案する「探究学習プログラム」を県内で初めて企画実施し、着地型観光の商品化を図った。

【メディア等の取材連絡先】

笛吹市役所 産業観光部 観光商工課
 (メールアドレス kurata-yu@city.fuefuki.lg.jp)
 (電話番号)055-262-4111(代)

【Instagram.com/fuefukicity/】



【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



【年齢】 55歳

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成8年入社(勤続25年)

【活動概要】

- ・自治体の課題解決提案・実施に向けた企画・立案
- ・SDGsと行政活動の融合
- ・DXを用いた地方自治の活性化
- ・行政の働き方改革サポート

○取組内容

ソフトバンク(株)CSR本部は地方の課題解決をサポートするため全国の自治体で活躍している。市川三郷町へは「フューチャーガイド」として10年後、20年後を見据えた町の将来を指南する役割を担い、政策秘書課内で執務している。

特にSDGsの町政への推進を目的として下記の項目を行っている。

- (1) 総合計画・総合戦略へのSDGsの反映の策定
- (2) 町職員へのSDGs理解促進策の企画立案及び実施
- (3) 住民へのSDGs理解促進策の立案居及び実施
- (4) ふるさと納税業務に関する政策提言
- (5) その他SDGsに関わる業務

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

ソフトバンク(株)のICTノウハウを活かし、他の自治体の成功事例も共有し、今後の町政に役立てている。

○取組成果

町が抱えている諸問題を解決するため提案やサポートを行った。特にSDGsにおいては、先進地である多くの他自治体職員と繋ぎ、有用な生の話を聞く機会を設け、未来都市を目指すためのサポートを行っている。その他、全職員を対象としたSDGs勉強会の講師や地元小学校でのPepperを使った防災教育、SDGs教育を行った。福祉部門においては、IOTを活用した高齢者の安全施策として最新の見守りセンサーの提案、導入などをサポートした。また、ふるさと納税に関しても多くの提案、助言を行っている。

【メディア等の取材連絡先】

市川三郷町政策秘書課ふるさと納税係

(メールアドレス) furunou@town.ichikawamisato.yamanashi.jp

(電話番号) 055-272-1103

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 53歳

【活動時期】R3/4～

【入社年度】1992年(平4)入社～04年 JTBグループ在籍

2004年～05年 軽井沢で複合商業施設開設事業

2005年～現在(株)JTB(2012年より長野県)

勤務年数通算 30年【R3.4.1時点】

【活動概要】

- ・旅行分野における法人営業・スポーツ関連推進
- ・地域の観光素材発掘
- ・着地型商品造成(地域ならではの商品)
- ・地域活性化事業
- ・アドベンチャーツーリズム(AT)商品造成
- ・観光戦略立案(エリアブランドづくり)
- ・ガイド(人材)育成

○取組内容

地域の素材発掘、磨き上げ、地域産業と観光の連携
着地型商品造成(域内)

地域の中での合意形成づくり(地域住民MTG)

Destination(塩尻地域)としてのテーマ・ブランド作り

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

旅行業の知見(マーケット戦略、発着連動での提案設計、長野県下での人脈、地域の観光事業者間の連携等)を塩尻の観光戦略に照らし合わせ、「人×人」「地域×地域」「塩尻市のブランド・産業×観光」などの複数の「人・こと・物」等を組み合わせ、地域の方々が積極的に、自主的に、塩尻市の観光戦略に加わっていただけるよう環境を整え、戦える組織へ変革ができるよう支援を行う。

○取組成果

奈良井宿・木曾平沢において、歴史というテーマで塩尻の代表的産業の「漆」を中心に、塩尻ならではの着地型商品の造成をおこなった。「ツアー:URUSHI・漆」の魅力発見。また将来BtoCで戦略的に営業・接客対応ができるよう、塩尻ならではのツールを作成を支援

塩尻市観光協会が、「地域の魅力ある着地型商品」の造成ができる事を広く宣伝し、誘客活動、販促体制を構築していく

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)s_nakanori866@jtb.com

(電話番号 携帯/会社)080-7712-7551/026-227-2162

(職場:塩尻市観光協会)0263-54-2001

【活躍分野】⑧地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



【年齢】 56歳（永遠の38歳）

【活動時期】 R3.4～ R4.3

【入社年度（勤務年数、R3.4.1時点）】

H16年度（17年、R3.4.1時点）

【活動概要】

- 1) 地域人材育成事業
役場、学校、町内企業、町民等に対するキャリア教育をはじめとした人材育成支援
- 2) 雇用促進事業
町民、町内企業等に対する就業・雇用・採用支援

○取組内容

- 1) 役場での女性活躍推進プロジェクト・若者活躍推進プロジェクトに参画し、プロジェクト推進に関する支援を実施
- 2) 「たつの・女性しごと相談室」を開設し、子育てと仕事の両立相談、就職相談、キャリア相談を実施
- 3) 町内在住女性向け無料公開セミナーにて「自分らしい生き方」「人間関係づくり」に関するノウハウを提供
- 4) 地元中学・高等学校へのキャリア授業、教職員向けキャリア教育アドバイス、役場・病院・保育園・企業等での各種階層別研修の企画実施
- 5) 役場、町内企業に対する人材育成体系作成・研修企画・人事評価制度・組織風土改革に関する支援

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・兵庫県淡路島での“地方創生”事業のノウハウを活用した関係人口づくりや地域情報化アドバイザー誘致による情報化施策へのサポート。
- ・人事経験による人材育成ノウハウを、地元の学校におけるキャリア教育、職員・社員教育の企画と研修実施時に活用。
- ・転職支援、キャリアコンサルティングノウハウを「女性しごと相談室」にて活用。

○取組成果

- 1) R3年2月にスタートした「たつの・女性しごと相談室」が開設1周年を迎え、これまで延べ80件を超える働く女性に関する相談を実施した。役場との連携による求人情報や企業ニーズの共有により、就職が決まった方も何人も出た。また無料公開セミナーでは、リピーターも増えて、辰野町の女性たちがより「自分らしく生きる」ことへの意識の向上につながっていると感じる。
- 2) 辰野町役場、町立病院、町内企業への人材育成支援を通して、辰野町で働く人々がより活躍できる環境づくりを行っているが、支援させていただいた職場から感謝の言葉を多数いただいている。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) chiiki-k@town.tatsuno.lg.jp
 (電話番号) 0266-41-1111(代) (辰野町役場まちづくり政策課)
 【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】
 ◆パナグループ WEBマガジン「INITIATIVE」



<https://www.pasonagroup.co.jp/media/index114.html?itemid=3741&dispmid=796>

【活躍分野】⑧地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



▼2022年4月OPEN予定の
「賑わい創出施設」の前で



▲中心市街地活性化について
打合せの様子

【年齢】 49歳

【活動時期】 R 3. 4～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成6年度入社(勤続28年)

【活動概要】

- ・企業誘致、市内企業の成長促進
- ・インキュベーション施設の整備
- ・創業後の起業家支援
- ・地域経済構造の分析、研究等

○取組内容

- ・サテライトオフィスの誘致活動
- ・中心市街地の活性化につながる施設の供用開始に向けた取り組み
- ・市独自で実施した、コロナ禍における事業者への助成金事業立ち上げ、運営
- ・高山市とJALの連携協定締結に向けた計画の推進

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・サテライトオフィス誘致活動において、企業が高山市に興味を持つPR方法や、企業が高山市に求める事項について提案
- ・起業家育成施設への入居者選考やプロポーザルにおいて、企業の視点から候補者を審査
- ・人事管理経験を活かし、職員の適性を考慮した、効率的かつ的確な組織づくりや働き方改革の実現
- ・市事業などへのJAL人財の活用

○取組成果

- ・サテライトオフィスの誘致活動において、十数社と商談を継続しており、都市部の企業と高山市の企業の実証実験に繋がった
- ・助成金事業において、事務マニュアルを作成し職員の誰もが課題解決できる体制を作り上げ、早期支給に向け尽力した
- ・JAL講師を招へいしての市職員向け接遇研修の実施

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)koyou@city.takayama.lg.jp

(電話番号)0577-35-3182

【活躍分野】⑥地域産品の開発・販路開拓・拡大等



【年齢】 52歳

【活動時期】 R3. 4～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成 5年度入社(勤続30年)

【活動概要】

- ・飛騨高山の魅力・価値の発信
- ・地場産品、地場産業のPR強化、関係団体等と連携したプロモーション活動
- ・観光関連事業(観光課)、インバウンド事業(海外戦略課)への助言と業務への協業

○取組内容

・高山市に古くから伝わる歴史や伝統文化、伝統工芸品(飛騨家具・一位一刀彫・飛騨春慶・渋草焼陶器、飛騨染め物など)、伝統的食材などを、「飛騨高山ブランド」として捉え、出向元のANAの各媒体などを活用しながら広く国内外にプロモーション、発信し、従来の高山市の強みである観光資産のみならず、ブランド資産としての優位的価値を活かしながら、高山市の更なる経済的、文化的発展に寄与する。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・派遣元のANAが発行・配信する各媒体に向けて、「飛騨高山ブランド」に関するプロモーションを実施している。
- ・民間経験の視点に立ち、各会議や交渉時、また事業プロポーザル審査時など忌憚なく意見を提案している。

○取組成果

- ・ANAのCAを派遣した市民海外派遣事業(セントレアでの中学生研修)
- ・ANAの社員イントラサイトへの高山市物産品販売サイトの掲載紹介
- ・ANAインバウンドサイト、Facebookへの定期的な高山市の情報発信
- ・ANA機内誌「翼の王国」、季刊紙「ていくおふ」に高山の情報を掲載
- ・ANAウェブサイト内「来訪歓迎メッセージ」に高山市長のメッセージ掲載
- ・企業版ふるさと納税業務の推進に貢献
- ・英国への展示会出展事業の取組みを推進
- ・高山市経済観光アドバイザーらとの地方創生に向けた取組みを推進

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)brand@city.takayama.lg.jp

(電話番号)0577-35-3001

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 43歳

【活動時期】 R3.6 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

H17.4月(16年)

【活動概要】

- ・熊野市が100%出資する熊野市観光公社業務に対し、ツアー造成、エージェントへの営業活動等の実践・指導・助言を行うこと
- ・滞在型観光の推進に向けた受け皿づくり(国内観光、インバウンド)に関する実践・指導・助言を行うこと

○取組内容

- ・エージェントへの営業ノウハウ等の助言・指導
- ・手配業務等のノウハウの助言・指導
- ・修学旅行やインバウンドの誘致のための受け入れ態勢の整備
- ・新たな体験メニューの企画、造成
- ・新たな団体ツアーの企画
- ・Googleマイビジネスを活用した観光施設への誘客と分析

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- インバウンド関連に精通していることからインバウンドの回復後に向けた準備として、海外旅行会社とのつながり作りやインバウンド向けツアー行程資料の作成、インバウンドに強い宿泊施設との連携などの調整を行っている。
- ・修学旅行に訪れた学校や手配している旅行会社との関係を構築し、今後の修学旅行の継続や新規誘致を図るため、地域資源を活かした体験メニューの開発を行っている。

○取組成果

- ・団体ツアーや個人客、修学旅行等に対応した旅行商品を開発し、市の観光業の最大の課題であった修学旅行の受入については、令和3年度で22校を誘致することができた。
- ・地域活性化起業人のノウハウを活かし、熊野市観光公社と市内ホテルや旅行者とのやり取りが円滑化されることとなり、これまで以上に良好な関係を築くことができた。
(来年度から実施予定)
- ・市外の観光関連団体と連携した三重県への誘致の取り組みを検討、調整中
- ・新たな体験メニューとして、農業体験と防災体験ツアーを企画中

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) info@kumano-k.jp
 (電話番号・職場) 0597-89-2229

【活躍分野】⑩その他(脱炭素)



【年齢】 60歳

【活動時期】 R. 3.11～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

H.29.株式会社miraie 創設、現在に至る

【活動概要】

・いなべ市のエネルギーに関する現状(需要・供給・地域特性)を把握した上で、2030年までの今後5か年の目標や施策の方向性等を提示するエネルギー計画の立案・遂行を行う。

○取組内容について教えてください。

・脱炭素社会実現に取組むことへの大切さを伝えるとともに、地域との関わりの中で長期的に再生可能エネルギーを創り、運用・活用していくための仕組みづくりに従事。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等をどのように活かしていますか。

・新電力事業からEPC事業まで、エネルギー関連業界に幅広く関わっている経験を活かし、日々変わる情勢を大局的にみて、創エネルギーに加え、蓄エネルギー・省エネルギーの提案を行うなど、エネルギー計画の立案・遂行における最適な提案を地域計画づくりに生かせるよう努めています。

○取組成果を教えてください。

・脱炭素に取組むことがレジリエンス確保、地域活性などの地域課題解決に繋がっていく点から、再生可能エネルギーを通じて各課へのCO2排出削減の意識づくり
・いなべ市の地方公共団体実行計画・区域施策編作成に参加予定
・いなべ市が環境省脱炭素先行地域100にエントリー

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) takahashi@mirai-e.jp

(miraie) 052-228-8308

(いなべ市役所都市整備課) 0594-86-7807

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 47歳

【活動時期】R 3年4月～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成13年度入社(20年目)

【活動概要】

・志摩市産業振興部副参事として、「観光振興」「特産品の活用」「関係人口の創出・拡大およびワーケーション推進」に関連した業務に従事

○取組内容

- ・宿泊施設等と連携したワーケーションの推進
- ・JALネットワークを活用した旅行商品の造成
- ・接遇対応能力向上、バリアフリー観光の推進
- ・企業福利厚生サービスを活用した誘客事業の実施
- ・伊勢志摩観光コンベンション機構(広域DMO)企画委員

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・JALのノウハウを活かした旅行商品の企画・造成
- ・JALの企業ネットワークや媒体を活用した、ワーケーションプラン、旅行商品、特産品等のPRを実施
- ・CAによる観光事業者向けの接遇対応研修の実施

○取組成果

- ・地域特性を活かしたワーケーションモデル「志摩モデル」構築に向けた事業化の検討(令和4年度事業)
- ・観光事業者向けの接遇対応研修会の実施
- ・JALの各種媒体を活用したワーケーションプラン、市特産品等のPRの実施
- ・JALと連携し、三重県の実施するワーケーションモデル事業を受託、実施
- ・JALオンライントリップの企画、実施
- ・北海道、東北発の旅行商品の造成・販売

【メディア等の取材連絡先】

志摩市産業振興部観光課

(メールアドレス)kanko@city.shima.lg.jp

(電話番号)0599-44-0005

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 56歳

【活動時期】R 3年7月～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

昭和63年入社(33年目)

【活動概要】

- ・志摩市産業振興部観光課付けで一般社団法人志摩市観光協会へ専務理事として派遣。(志摩市での役職は観光課副参事)
- ・同団体において、観光誘客・振興事業の統括を行う。

○取組内容

- ・志摩市観光協会における観光誘客、振興事業の統括
- ・修学旅行をはじめとする教育旅行の誘致、受入環境整備

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・1988年に近畿日本ツーリストに入社して以降、教育旅行関連業務に長年従事した経験を活かし、市内宿泊施設等と連携し修学旅行をはじめとする教育旅行誘客を実施している。
- ・近畿日本鉄道への出向期間中には、鉄道を活用した伊勢志摩地域への送客事業や、志摩市で開催されるスポーツイベント等を多数担当しており、交通事業者や地域観光事業者との人脈を生かした誘客事業を企画、実施している。

○取組成果

- ・志摩市観光協会のDMO候補法人登録
- ・市内宿泊施設、観光施設ならびに各旅行エージェントと連携した教育旅行の誘客・満足度向上に向けた事業を実施
- ・近鉄グループ各社と連携した観光誘客事業の実施
- ・観光協会における新たな収益事業(手荷物預かり、レンタサイクル)を開始

【メディア等の取材連絡先】

志摩市産業振興部観光課

(メールアドレス)kanko@city.shima.lg.jp

(電話番号)0599-44-0005

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等**【年齢】** 39歳**【活動時期】** R3.6 ~**【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】**

2000年(勤続年数21年)

【活動概要】

- ・鉄道サービスの顧客ニーズ調査
- ・文化観光推進事業の実施
- ・持続可能な地域交通のあり方を検討

○取組内容

- ・豊岡市が取り組んでいる“深さをもった演劇のまちづくり”を推進するため、文化の振興と観光の振興の好循環を創出する文化観光推進事業の実施
- ・持続可能な地域の交通のあり方を検討するにあたり、交通事業者としての経験やノウハウを活かし、調査、提案を行うなど、関係者と連携した仕組みづくりに参画

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・派遣元企業のネットワークを活かし、「豊岡演劇祭」を京阪神エリアでプロモーション
- ・豊岡市の文化観光を推進する「豊岡市文化観光推進協議会」への、派遣元企業の参画を調整

○取組成果

- ・観光と密接な関係にある交通のあり方を交通事業者の視点で検証し、市民をはじめ、来訪者のニーズに応じたサービスの向上・提供に向けた取組みを実施中
- ・豊岡演劇祭の「スポーツ文化ツーリズムアワード2021 文化ツーリズム賞」の受賞に貢献

【メディア等の取材連絡先】

豊岡市環境経済部大交流課観光文化戦略室
(メールアドレス) kanbun@city.toyooka.lg.jp
(電話番号) 0796-21-9081

【活躍分野】④農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)



▲農業関連の地域組織対象の研修会・ワークショップ運営(豊岡グッドローカル農業の周知や取組意欲の向上を図る)

コウノトリ育む農法田のビオトープでの冬の生きもの調査(SNS情報発信)▶



○取組内容

【GLAの周知、取組み創出、啓発、仕組みづくり】

- ・SNS、市HP、広報誌、チラシ等での情報発信
- ・委員会の運営、プロジェクト活動の提案・事務局運営
- ・農業者や地域組織等への研修会企画・運営
- ・農業者、市民、活動団体等の訪問・対話
- ・調査・モニタリング事業やイベント事業の提案 等

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

コンサルタントとして自治体の農業振興戦略策定や農業者育成、農村の活性化等を支援してきた経験・ノウハウを活かし、本市の農業の現状・課題や全国の農業の最新動向等を踏まえ、農業ビジョンを効果的に推進できるよう上記取組を行っている。

○取組成果

- ・GLAの周知
- ・ビジョン推進に向けた市民主体のプロジェクト創出
- ・新たな農業者、事業者等との良好な関係性構築

【年齢】 28歳

【活動時期】 R.3.4.1 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

H31年度入社(3年目)

【活動概要】

豊岡市農業ビジョンを推進し、ビジョンで描く農業の将来像「豊岡グッドローカル農業(以下、GLA)=持続可能で幸せを感じる社会の実現に貢献する農業」を実現するため、仕組みづくりや取組みの創出、啓発等を行う。

【メディア等の取材連絡先】(豊岡市役所農林水産課)

(メールアドレス)mamori-endou@city.toyooka.lg.jp
(電話番号)0796-23-1127

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

- ① <https://www.instagram.com/toyooka.gla/>
- ② <https://www.facebook.com/GoodLocalAgriculture>
- ③ https://twitter.com/gla_toyooka

①



②



③



【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等**【年齢】** 47歳**【活動時期】** R3.4.1 ~**【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】**

平成9年4月1日(勤続24年)

【活動概要】

- ・第3次加西市観光推進基本計画策定
- ・観光開発及び観光施設の整備
- ・観光関係団体の指導及び調整
- ・観光協会法人化協力

○取組内容

- ・市の観光施策を方向付ける第3次観光推進基本計画の策定業務。
- ・宿泊に導くコンテンツ開発において旅行事業者のノウハウを活かし、旅行事業者と連携した事業推進。
- ・新たな観光拠点施設を核とした周遊型観光の推進に向けたルート開発やガイド事業の構築。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・旅行会社での営業経験と人脈を活かし、商品開発のアドバイスや着地型商品を開発中。次年度以降、JTBおよび他旅行会社へのプロモーションを展開予定。

○取組成果

- ・JRデスティネーションキャンペーンに向けて、旅行事業者の経験を活かしたプラン策定とファミトリップ(関係者からの視察受入)を企画した。
- ・新たに観光ガイド事業を立ち上げるにあたり、旅行事業者の視点や人脈を活かしたガイド養成講座を企画した。

【メディア等の取材連絡先】

派遣先: 加西市 文化・観光・スポーツ課

(メールアドレス) akira-kudo@city.kasai.lg.jp

(電話番号) 0790-42-8756

【活躍分野】⑦移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等



西原史郎

【年齢】 46歳

【活動時期】 R3.9～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】 2018年入社(4年)

沼滝司

【年齢】 46歳

【活動時期】 R3.9～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】 2019年入社(3年)

【活動概要】

都市部からの人の流れの創出、魅力ある観光の振興や地域産品等のブランド化の推進など、和歌山市への交流人口・関係人口の創出・拡大と移住定住の推進に係る活動

○取組内容

- ① 地域の食の魅力、課題等の分析に関すること。
- ② 地域の食文化の継承と発展に関すること。
- ③ 食育や担い手となる人材育成に関すること。
- ④ 地域の生産者や飲食店、交通事業者等との連携に関すること。
- ⑤ その他、食を通じた移住定住の推進に関すること。
- ⑥ 前各号に係る情報発信に関すること。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

マーケティング技術、飲食店ネットワークを生かした体験プランの造成や生産者とシェフのマッチングや自社運営サイトを通じた販路拡大など。

○取組成果

- 農産物、海産物の生産者、事業者と販路開拓や商品開発、新たな事業等について検討。
- ふるさと納税を活用した関係人口創出事業立案。
- 来訪意欲を増進させるプロモーション動画を制作し、You Tubeに投稿。
- 地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業。

【メディア等の取材連絡先】

和歌山市市長公室企画政策部移住定住戦略課
 (メールアドレス) ijuteiju@city.wakayama.lg.jp
 (電話番号) 073-435-1013

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)**【年齢】** 59歳**【活動時期】** R 3.10～**【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】**

2008年入社。勤続14年。

【活動概要】

- ・多くの法人顧客にデジタルソリューションを導入。
- ・その後東北での震災復興支援業務を志願、津波で壊滅的な被害を受けたコミュニティの再生に注力。
- ・ICTの力で東北の教育、産業の復興を支援。
- ・2021年から鳥取駐在、地域の課題解決に従事。

○取組内容

南部町のDXを推進するためCIO補佐官として、以下の業務に取り組む。

- ・南部町DX推進計画の策定
- ・自治体情報システムの標準化・共通化
- ・庁内業務のデジタル化
- ・デジタル化による地域住民サービスの向上及び地域活性化

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

当町の問題点を洗い出し、自身の知見からその解決策を提案する。また、専門性を有する方を紹介し、常に新しい情報を提供する。

○取組成果

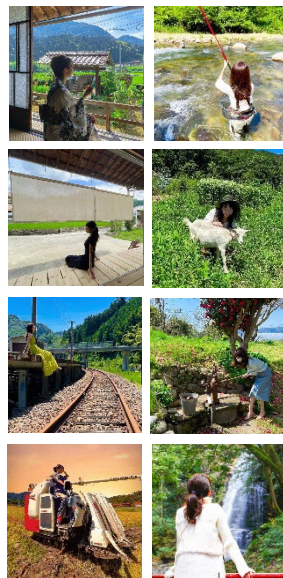
- ・南部町DX推進基本計画策定監修
- ・庁内DXの推進
- ・各種デジタル関連システムの提案

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) digital@town.nanbu.tottori.jp

(電話番号) 0859-46-0108

【活躍分野】⑥地域産品の開発・販路開拓・拡大等



【年齢】 32歳

【活動時期】 R3.4.1～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成30年度入社(勤続3年)

【活動概要】

- ・地域の魅力分析
- ・観光コンテンツ造成支援
- ・町内商品等の販売支援
- ・都市圏から町内への送客支援
- ・情報発信

取組内容について教えてください。

2021年に締結した協定に基づき、町内の食や体験、観光スポットなど、従前の観光資源のみにとられない魅力の調査を実施。課題の洗い出し、あるべき姿やコンテンツの提案を行っている。

取り組みを通じて町内事業者との関係を構築しているほか、Web上での観光コンテンツ造成、SNSでの情報発信や本社チームと連携した国事業への応札、ふるさと納税への取り組みなど町の魅力の掘り起こしと磨き上げを進めている。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等をどのように活かしていますか。

グルメサイトの運営や飲食店、シェフ等のネットワーク、観光コンテンツの造成に関するノウハウを有していることから、これらが町内食材や商品を使った新商品の開発や観光コンテンツの造成に活かされている。

○取組成果を教えてください。

- ・町内食材等と都市部の料理人とのコラボによる新商品の開発
- ・町内食材等の関西圏飲食店とのマッチング
- ・オンライン技術を活用した来訪意欲促進実証事業への取り組み
- ・観光スポットや環境、体験などに関するSNS等による情報発信
- ・町内事業者・生産者を対象とした講習会の開催
- ・周遊記事(WEBコンテンツ)



【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) mori-ri@gnavi.co.jp

(電話番号) 070-4387-0186

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

(インスタグラム) https://www.instagram.com/gourmet_rika/

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 59歳

【活動時期】 R2. 4. 10～R4. 3. 31

【勤務年数】 勤続16年(R3.4.1時点)

【活動概要】

・「観光戦略アドバイザー」として高梁市役所観光課に常駐。民間で培った企画力や営業力、専門的な見地と人的ネットワークを駆使し、今までにない観光振興策を打ち出しているだけでなく、DMO設立を視野に入れた観光協会の組織改革にも取り組んだ。

○取組内容

- ・国庫補助事業の情報入手と補助申請、事業実施に係る企画立案
- ・既存の観光施設を活用した新たなイベントのプロモーション（お城で神楽等）
- ・日本遺産認定に係る事業の推進
- ・民間企業との連携強化
- ・観光協会組織改革及びDMO設立

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・全国に広がるネットワークと専門的な見地を活用した事業展開
- ・ANA機内誌（「翼の王国」、「ていくおふ」）でのPRによる知名度とブランド力の向上（特産品、郷土芸能等）
- ・地元の事業者、関係団体を巻き込んだ事業展開

○取組成果

- ・幅広い知見や人的ネットワークを活かした観光振興策の実施
- ・観光を地域経済に繋げるという意識を醸成し、地域を巻き込んだ「稼ぐ観光地づくり」を目指した「統合計画」を推進中
- ・行政にはなかった発想力とスピード感をもった取り組みによる市全体への刺激
- ・都市部ホテルレストランにおける「備中高梁フェア」実施による地域産品プロモーション
- ・民間企業との連携強化による、レンタカー会社の誘致や旅行会社からの職員招聘
- ・観光協会の候補DMO登録(R3.11)及び登録DMOへの移行(R4.4)

【メディア等の取材連絡先】

高梁市産業経済部観光課
 (メールアドレス)kazuki_omori@city.takahashi.lg.jp
 (電話番号)0866-21-0217

【活躍分野】③地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



GREENable HIRUZENの取り組み事例の取材時。
地域循環共生圏に行政、指定管理者、百貨店とで取り組む一コマ。

【年齢】 36歳

【活動時期】 2021年4月1日～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

2008年度入社(勤続年数14年) 百貨店の売場マネージャー・新規売場の立上げ・イベント企画などを歴任。新規プロジェクト発足に伴い、サステナブルコンテンツの開発に従事。

【活動概要】

市の観光文化発信拠点施設のGREENable HIRUZENのオープンに伴い、以下に従事。

- ・蒜山の自然やサステナブルな取組みを基にした観光誘客の推進
- ・都市と地方の地域間連携の推進
- ・SDGsの推進による持続可能な社会経済の形成

○取組内容

- ・GREENableのコンセプト「自然共生×洗練」に合致する取り組みの推進、施設の運営サポート
- ・商品の販路開拓及び販売、接客指導
- ・都市部企業を誘致したイベント企画立案・実施
- ・SNS・HPなどによる情報発信
- ・行政、指定管理者、百貨店との取り組みの調整

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・百貨店という接客に長けた環境で培ったスキルをスタッフに伝授し、質の高いサービスを提供
- ・オリジナル商品企画やイベント誘致による都市部企業との連携
- ・地元企業と百貨店との接点を構築し、販路を開拓

○取組成果

- ・地域産品をただ販売するのではなく都市部の洗練されたショップのように展開することで、都市部の観光客だけでなく地元民にも地域産品の価値・素晴らしさを再認識していただいた。
- ・物販だけでなく、ECサイトやSNSなど多角的に手掛けるとともに、月一回程度でイベントやPOP UPなどを開催し、観光誘客に寄与。(来場者数13.4万人を半年で達成)
- ・阪急阪神百貨店で真庭産品やGREENable事業のイベントを開催。都会と地域の結びつきを強化し、地域の魅力を発信する機会を増やし、地域の活性化に繋がった。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) hiroki.sato@hankyu-hanshin-dept.jp

(電話番号) 080-9937-2862

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<https://greenable-hiruzen.co.jp/>



【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)

奈義町のデジタル化を進めます！

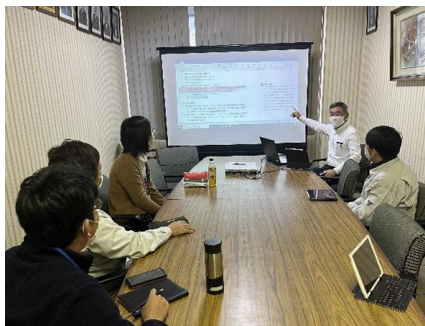
高山 利家さん(日立システムズ株)

5月から国の地方創生人材支援制度を活用し、デジタル分野への人材支援として日立システムズ株から高山利家さんが派遣されます。

高山さんには長年の経験を活かし今後2年間、月に2週間程度、奈義町のデジタル化に向けた方針の検討から導入まで業務を行っていただきます。

新型コロナウイルスの感染拡大により、非接触型の決済や各種手続きが求められ、国もデジタル庁の設置を決定するなど、デジタル化に舵を切っています。奈義町もこの流れに乗り遅れることのないよう、デジタル化に取り組んでいきます。

広報なぎ(令和3年5月号)掲載



【年齢】 62歳

【活動時期】 R 3.4 ~

【入社年度】 1982年 勤務年数39年(R3.4.1時点)

【活動概要】

デジタル監の委嘱任命を受け、ワーキングメンバー(WG)を軸にDX推進中。秋には、組織横断のDX推進本部も立ち上がり、CIO補佐官として総務省自治体DX推進手順書の実現に向け活動している。土台となるDX意識の醸成と、未来を担うDX人材育成に力を注ぐ。

○取組内容

DX推進へWGを立ち上げ、IT環境資源の調査等成熟度を確認。DX 共通理解を形成するべく、全職員、中間管理職、幹部向け研修会を定期開催。住民アンケート及び全職員から改善提案を募り、DX戦略推進計画へ反映策定。これを機に改善提案制度を新設。ペーパーレス対策として内部情報系基盤への合意形成。来年度オンライン化、2025年標準化へBPRを全庁展開するため業務量調査とトライアル実施。その他、基幹系ベンダーとの調整、近隣自治体とのDX共同推進を対策中。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・全国自治体DXの推進状況や国の動向等情報を研修題材として必要の都度共有するようにしている。
- ・Gov-Cloud情報や他団体情報をもとに計画調整
- ・基幹系ベンダーとの交渉や、調整
- ・各種トライアル支援、WGへの各種研修会等

○取組成果

- ・DX意識の醸成
(時事通信iJAMP記事クローズアップ[®]21.12.28に掲載)
- ・改善提案制度新設
- ・DX推進計画書策定
- ・民間力を活用したBPRトライアル体制
- ・BPR推進手順作成及び全庁展開へツールの予算化
- ・圏域での共同推進のため環境整備

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) toshiie.takayama.re@hitachi-systems.com
(電話番号) 080-1220-3915(職場) 03-5656-8273

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



地域の課題解決プロジェクトの様子
※右から5人目 起業人本人



山陽線130周年イベントの出発式の様子

○取組内容

- ・アジア圏に向けて、コロナ収束後の誘客につながる「食」をテーマとしたプロモーションや多言語グルメマップの整備を行った。
- ・映画やCMのロケコーディネーターと市内を巡り、候補地や食事、協力体制のPRを行った。
- ・観光をテーマとした派遣元企業と自治体、学生が連携した地域の課題解決のプロジェクトで学生の成長支援を行った。
- ・山陽線開通130周年イベントで自治体と派遣元企業との調整を行った。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・福山の観光情報を派遣元企業の駅の宣伝媒体、広報誌、カレンダーに掲載しPRを広域に行った。
- ・自治体と派遣元企業の窓口となり、福山駅での協議事項を円滑に進めた。
- ・市内の大学生に旅行商品について講義を行い、地域の課題解決に取り組んだ。

【年齢】 36歳

【活動時期】 2021.4.1～2022.3.31

【入社年度(勤務年数、2021.4.1時点)】

2008年4月入社 勤続13年

【活動概要】

- ・インバウンドプロモーション業務
- ・撮影ロケ地の誘致業務
- ・派遣元企業と連携した取組

○取組成果

- ・複数印刷していた多言語グルメマップを電子化することで、紙媒体の制作費用の削減や、情報更新の作業を簡素化させた。
- ・ロケ誘致の際に、映画会社に紹介できる協力者の開拓ができた。
- ・派遣元企業主催の地域の課題解決の成果報告会では担当した大学の提案内容が旅行会社から高く評価され、最優秀賞を獲得できた。また、地元と協力し新たな観光コンテンツを造成した。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) keizai-soumu@city.fukuyama.hiroshima.jp

(電話番号) 084-928-1215

(経済環境局経済部経済総務課)

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



【年齢】 29歳

【活動時期】 2019.4～

【入社年度(勤務年数、2021.4.1時点)】

2014年度入社(8年目)

【活動概要】

(1年目:企画政策課)

- ・重要施策に関する基本的事項の総合調整
- ・兼業・副業による民間人材活用の推進

(2～3年目:デジタル化推進室)

- ・先端技術を活用した実証実験支援制度の構築・推進
- ・自動運転の実装に向けた実証実験の企画提案・推進
- ・市内企業とDX人材の交流事業の構築・推進
- ・市のスマートシティに係る戦略の企画提案 など

○取組内容

3年間、地方創生の要である外部人材や民間企業等のノウハウと市をつなぐ役割で活躍。

- ・1年目:兼業・副業の民間人材と庁内関係部署とのマッチングを実施。
- ・2年目:コロナ禍で求められる先端技術に係る実証実験支援制度を企画提案から推進まで一貫して実施。
- ・3年目:自動運転の実装に向けた実証実験や中小企業とDX人材の交流事業を企画提案から推進まで一貫して実施。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

コンサルティング営業の経験や派遣元企業が取り組む「地方創生プロジェクト」やテレマティクス技術などのノウハウ、企業ネットワーク等を活用し、幅広い事業の企画提案から構築、推進までを担っている。

○取組成果

- ・兼業・副業人材と関係部署をつなぎ、新規事業(5件)の構築に貢献
- ・新型コロナウイルス対策などの実証実験を新規に実施(8件)。(うち2件の実証モデルが関係部署で予算化)
- ・中国・四国地方初の遠隔監視による無人自動運転実証実験の実施に貢献

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) digital@city.fukuyama.hiroshima.jp

(電話番号) 084-928-1254

(企画財政局企画政策部デジタル化推進課)

【活躍分野】②民生(子育て・福祉・災害対応等)

ベルソナ④
子育て期
【専業主婦(夫)】

みんなの
“働きたい”を応援

出産を機に退職した25〜30歳 子育て中の専業主婦(夫)

子どもに何かあっても夫(妻)は帰ってこないで、仕事を辞めた。

子育てがしんどいから、子育てとの両立ができるよう、急遽に働きたい。

2人目がほしいけど、家事や育児のストレスが溜まって、働きたい。

夫 31歳 妻 27歳
収入年 専業主婦(夫) 専業主婦(夫)

子ども1人(長男) 専業主婦(夫)に転身

子育てと仕事を両立しやすい職場環境づくり

- (仮)男性の育児休業取得支援
 - ▶ 企業が男性社員の高齢育児休業取得者の代替人材を雇用する場合は、その経費を補助
 - ▶ 2022年度(令和4年度)から、男性従業員が育児短期勤務制度を利用した企業に対し、奨励金を支給

経済的な負担の軽減

- ファイナンシャルプランナー相談
 - ▶ ライフプランや経済面の不安などについてのファイナンシャルプランナーへの相談

心と体のストレスケア

- 働くやま子育てママ応援スクール
 - ▶ 妊娠さきから中絶後までなくなった母親の健康づくり意識の向上や、運動不足解消、子どもとの関わり合いを楽しめる機会を提供



【ファイナンシャルプランナー相談】



【子育てママ応援スクールの例】



健康経営セミナー(オンライン)

人口減少対策アクションプラン

【年齢】 30歳

【活動時期】 2021.4.1～2022.3.31

【入社年度(勤務年数、2021.4.1時点)】

2015年度入社(7年目)

【活動概要】

- ・人口減少対策アクションプランの策定
- ・子育て支援事業の構築・実施
- ・連携中枢都市圏構想の推進
- ・健康分野での事業提案

○取組内容

- ・子育て部局、経済部局と人口減少対策のプロジェクトチームを結成し、子育て支援や雇用確保策を企画立案した。
- ・備後圏域6市2町で推進する連携中枢都市圏構想について、各市町や民間企業・団体等と調整を行い、新たな研究部会(産業・観光部門)の立ち上げや次年度施策を構築した。
- ・中小企業の健康経営を促進する取組を企画、実施した。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・派遣元で採用しているペルソナマーケティングの手法を人口減少対策に活用し、新たなアクションプランの策定や新事業構築につなげている。
- ・スポーツインストラクターの経験を生かして、親子向けイベントの企画・実施や職員の健康づくりについての取組を企画・実施している。

○取組成果

- ・人口減少対策アクションプランの策定(2022.3)
- ・親子参加型の子育て支援事業の構築(子育てママ応援スクールの開校(2022.4))
- ・男性の育児参加を促進する企画である、子育てパパ活躍ウィークにおける親子ヨガイベントの企画・実施
- ・連携中枢都市圏構想に係る事業構築体制の再編(民間企業等が参画する新たな研究部会の設置)
- ・中小企業向けの健康経営セミナーの企画・実施

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) kikaku@city.fukuyama.hiroshima.jp

(電話番号) 084-928-1012

(企画財政局企画政策部企画政策課)

【活躍分野】⑧地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



テレビ番組取材風景

【年齢】 43歳

【活動時期】 R.3 4/1～ 長門市役所 企画総務部配属

【入社年度】 2002年度入社(勤務年数:19年目 R4.2.1時点)

【活動概要】 シティプロモーションの促進を行い長門市の関係・交流人口拡大を目指す。

○取組内容

- ・情報発信の強化
新聞社やテレビ局(番組制作会社)へ長門市コンテンツのPRを実施。
- ・販路拡大
ワーケーションやスポーツを通じた観光促進の検討と企業ヒアリングを実施。
- ・長門市事業者との情報交換と磨き上げに向けた意見交換。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・効率的に関係事業者と接点を持つことでスムーズなPR・誘致活動を実施している。特にJALとの連携は最短距離で行い効果が多くみられている。特にスポーツ団体のニーズ把握やハンドリングについては大きな強みと考えており今後も活かしていきます。

○取組成果

- ・既存人脈の活用ほか、地道な営業活動を行い新聞記事の掲載やテレビ情報番組の放映などの露出強化に貢献した。
- ・東京五輪事前合宿実施の際、コロナ対応で手配が複雑化する中、航空会社職員の知識と強みを生かしたサポートを行い潤滑な事前合宿実施に貢献した。
- ・ワーケーションPR動画の作成サポート、またJAL職員によるワーケーションモニターツアーの実施。
- ・JALとの連携では、自社が運営するふるさと納税サイトへの参加やサイト内コラムでの発信、また機内誌へ特集ページの掲載や海外でのPRイベントも参加した。また長門市職員の方々へ空港スタッフによるマナー教室の実施やJALで実施しているテレワークやSDGsの取り組みを紹介しより良い長門市になるよう努めた。
- ・楽天グループ株式会社との交渉に参加し包括連携協定締結に貢献した。
- ・各種イベント(観光、物産品、移住者支援、スポーツ)に参加し長門市のPRを行った。

【メディア等の取材連絡先】

長門市 企画総務部

(メールアドレス) tsuyuki.gryk@jal.com

(電話番号) 080-4958-0026 (職場) 0837-23-1117

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



▲市職員向けに実施した接遇向上研修の様子

▼本市の「藍染め」をPR



【年齢】 51歳

【活動時期】 R3.4.1 ~ R6.3.31

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

H4年度入社 勤務年数29年目

【活動概要】

- ・「人生100年時代」のまちづくりプロジェクト推進
- ・地域の魅力発信業務
- ・市職員等の接遇向上

○取組内容

- ①「人生100年時代」のまちづくりプロジェクトに従事。来年度の施策立案業務を実施したほか、市内の美と健康関連事業者を対象としたワークショップではファシリテーターを務めた。
- ②SNSを活用した地域情報の発信・PR
- ③市内の団体や市職員対象の接遇向上研修

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

上記の取組内容①のワークショップでは、派遣元企業の人脈を生かし、ゲストスピーカーを招聘。また、接遇向上研修では、派遣元企業のノウハウを活用した研修内容により実施した。

○取組成果

客室乗務員としての経験や知見を生かし、「人生100年時代」のまちづくりプロジェクトに関する政策を立案。来年度以降、本格的に事業を展開していく。

また、派遣元企業のSNSを活用し、本市の地域情報を発信した。さらに、接遇向上研修を3団体に対して実施し、市職員にはベテラン職員及び若手職員に対して各1回実施した。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) biken@city.mima.lg.jp

(電話番号) 0883-52-5730

(職場・その他) 美馬市 美と健康のまち推進課

【活躍分野】⑧地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等

Video Lesson 2 – Let's Visit Sousuke

A day in the life of a Japanese Student: Sousuke

Join us as we visit Kamo Elementary School in Tokushima prefecture on video, and follow a busy 4th grader named Sousuke (yes, he's an Angels baseball fan!), and his day with his classmates at school.



<https://jaso.org/video-lesson-2-lets-visit-sousuke-2/>

【年齢】 62歳

【活動時期】 R3.4.1 ~ R4.3.31

【派遣元企業名】 株式会社GROXコンサルティング

【入社年度(勤務年数 6年、R3.3.31時点)】

【活動概要】

事業コンサルティング

環境・省エネ事業

エネルギーマネジメント事業(マイクログリッド/VPPなど)

真空関連事業

海外との交流事業(米国/マレーシア/インドなど)

○取組内容

下記プロジェクトを推進中

1. 関係人口活性化事業(継続)
2. 防災/減災支援事業(新規)
3. Society5.0プロジェクト(継続)

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・オレゴン州との繋がりを活かし、オレゴン日米協会との交流を開始
- ・再生エネルギー事業で培ってきた技術・ノウハウやネットワークを背景に経済産業省助成事業に参画
- ・工場管理技術ノウハウを農業とデジタルの融合に向け、データ解析を開始

○取組成果

上記プロジェクトの内、

1. オレゴン日米協会が主催するJapan on the Roadプロジェクトに、東みよし町加茂小学校(鶴田校長)と参画。日本文化紹介プレゼン作成に必要な写真やビデオ等の提供を行い、日本紹介プレゼンは完成。
現地の新学期である10月より、オレゴン州及びワシントン州(南部)の小学校に配布され、活用が始まる。
2. 地域共生型再生可能エネルギー等普及促進事業費補助金(地域マイクログリッド構築事業_導入プラン作成事業)を地元にある再エネ関連事業者等と共同で6月に受託。四国経済産業局や四国電力送配電(株)等との協議を進め、実現可能なプランを作成中。
3. イチゴハウスに各種センサの設置完了を受けて、各種環境データと生育状況の紐付けを開始。

【メディア等の取材連絡先】

Yasuyoshi_kawanishi@grox.co.jp

(電話番号)090-3871-6561

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】 なし

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 37歳

【活動時期】 H31年4月～現在

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

H29年度入社(勤続5年)

【活動概要】

- ・市内観光事業者への支援、
- ・観光分野の情報発信事業の改善
- ・観光分野における市の業務の全般的な改善

○取組内容

- ・第二次観光基本計画(2019)の策定に携わる。
- ・上記で市の主な役割が「事業者の支援」と位置付けられたことから、それを具現化する施策を立案・実施。具体的には、事業者へ支援情報を伝えるメーリングリストの整備、勉強会の開催、相談対応など取り組む。
- ・このほか、情報発信の取り組みとしては、市の関係人口向けに配信するメルマガの実施。このほか、市の既存の情報発信事業の改善。
- ・瀬戸内国際芸術祭の企画立案などにも携わる。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・自らが民間事業者の人間としての知見を生かし、市と市内外の観光事業者との距離を縮める。
- ・情報発信の専門家として、さまざまな側面の情報発信
- ・「目標・目的からやるべきことを考える」といった思考法を生かして、他職員の業務改善を支援。

○取組成果

- ・観光事業者向けメーリングリストに72事業者が登録(2022年2月現在)。
- ・市が民間事業者と連携して実施している情報発信事業『週刊みとよほんまモンRadio』のリニューアル(<https://mitoyo-city.note.jp/>)

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)mizobata@matcha-jp.com.com
(職場)0875-73-3012

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<https://www.facebook.com/profile.php?id=1421156655>



【活躍分野】⑦ 移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等

① 受入農家や就農者・行政との柑橘交流会の開催



② 中間支援組織「宇和島NPOセンター」との打合せ



【年齢】 26歳

【活動時期】 R3 .4～(※前任者含めH30.11.1～)

【入社年度】 H31.4月(勤務年数2年、R3.4.1時点)

【活動概要】

平成30年7月豪雨災害からの復興にあたり「現地駐在員」として、若手農家を中心とした次世代の担い手チームづくりや、復興に係る中間支援組織の育成を目的とした被災地支援業務に取り組んでいる。

○取組内容

- ① 柑橘産業を中心とした産業の復興
新規就農者の定着に焦点を絞り、将来的な就農者の呼び込み等を視野に入れた就農支援体制の構築
- ② 復興人材の育成及び新たな復興支援組織の構築
発災後に立ち上がったボランティア団体等のネットワーク化を図り、行政・社協・NPO団体等の橋渡しとなる、中間支援組織の育成支援。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

本事業は多くの関係者と連携する必要があり、事業推進に関して現場接点力や調整力が重要となります。

営業経験で得たきめ細かいコミュニケーションや進捗管理、関係者の調整や関係性構築のノウハウが、関係者との連携体制の構築、事業の推進に活かされています。

○取組成果

- ① 柑橘産業を中心とした産業の復興
新規就農者や受入農家との交流会の開催により課題解決のための連携を促進。市農林課と連携して、課題の一つである受入農家と新規就農者とのマッチング機能の拡充を推進。
- ② 復興人材の育成及び新たな復興支援組織の構築
発災後1年で設立された中間支援組織の活動を支援し、被災者支援・NPO等のネットワーク構築及びNPO団体の支援等に尽力。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) fukko@city.uwajima.lg.jp

(電話番号) 0895-24-1111(内線2447)

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



【年齢】 28歳

【活動時期】 R3.4～R5.3

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

2017年入社(勤続4年)

【活動概要】

- 観光まちづくりの分野において、地方の自治体が共通して抱える課題の解消に向け活動を実施した。
- ・関連する政府機関や広域連携DMOとの連携強化
- ・まちのファンづくり、リピーターづくり
- ・地域の歴史的資源の魅力創出
- ・官・民連携の強化促進

○取組内容

- ・まちのファン、リピーターづくりを目的とした【まちのCRMシステム実装プロジェクト】の推進支援
- ・文化庁が進める「文化資源の高付加価値化促進事業」受託に伴う「臥龍山荘文化体験事業」の推進支援
- ・地域資源を活用した高付加価値宿泊旅行商品の造成支援

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・派遣元企業が持つネットワークを活かすことで、各種機関や関係省庁等に向けて的確に情報発信を行っている。
- ・派遣元企業が地域でホテル(NIPPONIA HOTEL 大洲城下町)を展開する強みを活かし、高品質・高付加価値なコンテンツ造成サポートに貢献している。
- ・派遣元企業での経験を活かし、各種メディアへのプロモーションや旅行会社との商談をサポートし、成果に貢献している。

○取組成果

- ・LINE公式アカウントを活用した「まちのCRMシステム」の整備を支援し、地域事業者等と連携した町全体で来訪者を迎え入れる体制構築に貢献した。
- ・日本初の「城泊事業」に係るプロモーションを展開し、地域の知名度を向上させた。さらには、派遣元企業と地域DMOによるオペレーション体制整備を支援し、双方間の連携強化とサービスの上質化を図った。(令和3年度)
- ・「臥龍山荘 数寄の宴」や「プレミアムダイニング」といった国・県が進める実証事業の実施や「文化財貸切ステイ」といった大洲ならではの1泊15万円という宿泊プランの造成をサポートし、高単価高付加価値の滞在を実現した。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)yoshida.satoru@vmc.co.jp

(電話番号)080-8845-4404(職場)0893-24-1717

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



教育旅行体験メニューのいちご狩り体験運営事業者レクチャーの様子



○取り組み内容

須崎市は、恵まれた気候、自然環境や基幹産業である農業・漁業を始めとする一次産業、全国に誇るかつおの薫焼きたたきに代表される豊かな食、竹細工などの伝統工芸、地理的条件を生かした海洋スポーツなど、これらの観光資源を活用した教育旅行の体験プログラムを開発し、その誘致・受入活動に力を入れている。

コロナウイルス感染症以前には市民の協力を得て民泊を実施し、宿泊施設が脆弱な本市での滞在時間を長くし、様々な体験活動を提供してきた。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

旅行会社で培った、旅行商品の企画力や、お客様の希望に沿った旅行プランの提案能力と高度な接客技術、教育旅行における旅行代理店の思いなどを念頭に、代理店との折衝や体験プログラムの運営事業者との交渉、プログラムの見直しや新プログラムの開発、運営方法の見直しなどにあたってきた。

【活動時期】 R3年4月 ～

【入社年度】 2004年

(勤務年数:17年 R3.4.1時点)

【活動概要】

- ・須崎市の観光資源を活用した滞在型、着地型観光、体験型観光のプログラムや商品の造成
- ・教育旅行受け入れの推進

○取組成果

体験プログラムの運営事業者と折衝し、事業者と観光協会との役割を明確にすることで、事業者の主体性を向上させるとともに、同日に体験できるプログラムが増加し、体験者の選択の幅が広がることで収入増にも繋がっている。

学校側の意向を確実に運営事業者に伝え実行することで満足度を高めている。また、新たな体験プログラムの開発にも取り組んでいる。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)info@sta2020..com

(電話番号)0889-40-0315

(職場・その他)一般社団法人 須崎市観光協会

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



活動時期】 R3.4.1～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成16年入社(15年目)

【活動概要】

川とともに生きるまちコーディネーターとして、これまでに培われたノウハウやネットワークを活用しながら、観光振興および地域活性化のための企画、情報収集・提供、調査研究、商品開発・造成などを総合的にコーディネートすることにより、「川とともに生きるまち四万十市」を効果的・効率的に発信し、観光客の誘客や地域特産品の地産外商による地域経済の活性化を図る活動を行っている。

○取組内容

- 1 情報発信に関すること
- 2 旅行商品等の造成に関すること
- 3 誘致宣伝活動に関すること
- 4 受け入れ体制の整備に関すること
- 5 観光振興・地域活性化に関する取り組みの企画立案

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

(株)ANA総合研究所の支援・サポートを受けることで、本市の観光振興および地域活性化のための企画立案や商品開発・造成など、「川とともに生きるまち 四万十市」を発信していくため、観光客の誘客や地域特産品の地産外商による地域経済の活性化について、効果的・効率的に推進を図っている。

○取組成果

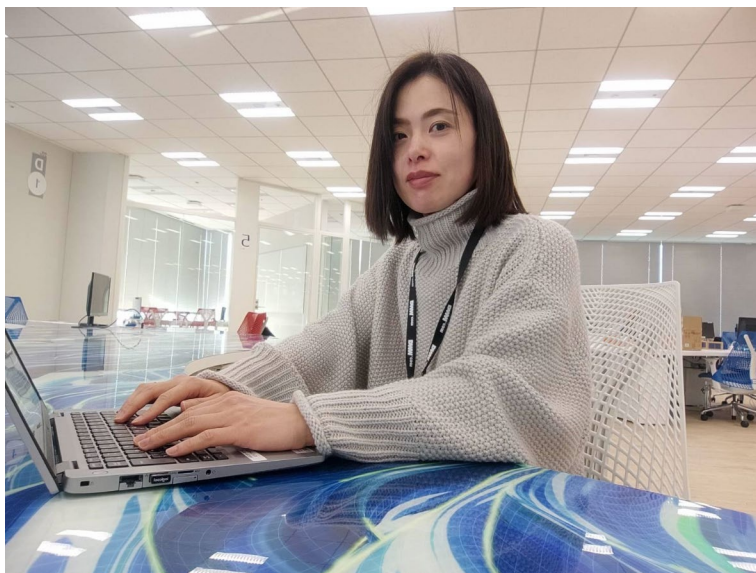
- ・行政女子プロジェクトチームミーティング(インスタグラムの推進、うわじま女子旅プロジェクトとの連携(うわじま×しまんと女子旅づくり)ほか)
- ・インスタグラム推進(フォロワー約1,300人)
- ・情報発信(ANA総研・市Facebook、開花情報等)
- ・おもてなし向上「接客研修」開催(学校、病院、警察など)
- ・小京都ゆかたDAY・笹飾りの企画・立案
- ・SHIMANTOイルミネーションの企画・立案
- ・ONSEN・ガストロノミーウォーキング企画・立案
- ・SDGsプログラムづくり、アドベンチャーツーリズムの推進、各団体との観光振興・地域活性化に向けた企画・立案

(メールアドレス) kanko@city.shimanto.lg.jp

(電話番号) 0880-34-1783(四万十市観光商工課)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

インスタグラム @shimanto_gg_project

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)**【年齢】** 39歳**【活動時期】** R 3.10.01 ~**【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】**

2014年2月

【活動概要】

デジタルトランスフォーメーション推進業務

(1) デジタルトランスフォーメーション計画に基づく具体的な施策の立案

(2) 庁内業務の効率化

(3) 行政手続のオンライン化

(4) シティプロモーションの強化

(5) 地域情報化

○取組内容

大川市と合同会社DMM.comは、令和3年10月1日に市内のDX推進を中心とした連携を開始。

市民の利便性向上や庁内業務の効率化を目的として、庁内を横断し機能する大川市DX担当と連携を図り、DMMグループや他民間パートナーの技術導入を行っている。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

多くの事業領域を持つDMMのアセットとリソース、また民間パートナー企業とのハブとなり、大川市が掲げるDX推進の実現化へ繋げている。

○取組成果

庁内各課の課題のキャッチアップ～DX事業の計画立案から開始。

着任2ヶ月で立案した事業が採用となり、R3年度に広報DX事業、行政手続きオンライン化事業をスタート。

R4年度以降のDX推進計画の策定も行い、継続してDX推進に注力している。

【メディア等の取材連絡先】DMM.com 地方創生事業部

(メールアドレス) chihou-sousei@dmm.com

(電話番号) 03-5797-7882

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】<https://dmm-corp.com/press/search/?tags=40>

【活躍分野】⑩その他(脱炭素)



◀ 既存公共施設の
図面確認

▼大木町『かんけい案内所』
の超小型EV車で周辺視察



現地調査

【年 齢】 33歳

【活動時期】 R3. 11～

【入社年度】 2013年入社(勤務年数9年)

【活動概要】

地域の脱炭素化、災害に強いまちづくり及びエネルギーの地産地消を推進して地域の活性化に結びつける。

○取組内容について教えてください。

- ・大木町ゼロ・カーボングリッド事業(公共施設に対する再生可能エネルギーを活用した災害に強いまちづくり)の推進に関すること。
- ・再生エネ発電、蓄電設備、燃料転換、エネルギー地産地消、モビリティ脱炭素化等の、脱炭素社会の実現に資するイノベーションの創出に関すること。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等をどのように活かしていますか。

大手総合建設業の技術者ということで、大木町ゼロ・カーボングリッド事業においては、資料の収集・分析や現地調査を通して計画の実現性を専門的な見地から評価・指導していただきました。

○取組成果を教えてください。

大木町ゼロ・カーボングリッド事業における発電シミュレーションや収支計画など、コンサルティング会社から提出された計画案について、専門的な視点から検証、指導及び助言をしていただくことで「大木町ゼロ・カーボングリッド実行計画」を策定することができました。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) kankyoutown@town.ooki.lg.jp

(電話番号) 0944-32-1120

大木町 まちづくり課 環境グループ

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

なし

【活躍分野】②民生(子供子育て・福祉・災害対応等)



↑ 幼稚園ヨガの様子



↑ 高齢者向け運動教室の様子

肩まわしストレッチで肩こり解消!

肩甲骨周辺には大きな筋肉があり、ここが固くなると血行が悪くなります。
また、スマホやパソコン操作など、ずっと同じ姿勢でいると筋肉が緊張し、
疲労物質がたまりやすくなるため、肩や首のコリや痛みを引き起こします。

肩まわしストレッチ

両手を肩のせて
前から後ろに大きくまわす。
これを10~15回ほど繰り返す。



ポイント

- ①肘はなるべく大きく円を描くようにまわす
- ②肩甲骨の動きを意識しながらゆっくりまわす

お手洗いに立ったときなど、こまめに行うことがおすすめです。

広報かわさき 2021.11.12

肩まわしストレッチで肩こり解消!

肩甲骨周辺には大きな筋肉があり、ここが固くなると血行が悪くなります。
また、スマホやパソコン操作など、ずっと同じ姿勢でいると筋肉が緊張し、
疲労物質がたまりやすくなるため、肩や首のコリや痛みを引き起こします。

肩まわしストレッチ

両手を肩のせて
前から後ろに大きくまわす。
これを10~15回ほど繰り返す。



ポイント

- ①肘はなるべく大きく円を描くようにまわす
- ②肩甲骨の動きを意識しながらゆっくりまわす

お手洗いに立ったときなど、こまめに行うことがおすすめです。

広報かわさき 2021.11.12

肩まわしストレッチで肩こり解消!

肩甲骨周辺には大きな筋肉があり、ここが固くなると血行が悪くなります。
また、スマホやパソコン操作など、ずっと同じ姿勢でいると筋肉が緊張し、
疲労物質がたまりやすくなるため、肩や首のコリや痛みを引き起こします。

肩まわしストレッチ

両手を肩のせて
前から後ろに大きくまわす。
これを10~15回ほど繰り返す。



ポイント

- ①肘はなるべく大きく円を描くようにまわす
- ②肩甲骨の動きを意識しながらゆっくりまわす

お手洗いに立ったときなど、こまめに行うことがおすすめです。

広報かわさき 2021.11.12

【年齢】 29歳 (R3.4.1時点)

【活動時期】 R3.07 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

2015年入社(勤務年数7年)

【活動概要】

運動教室の企画運営、健康づくり事業を担う人材育成、健康増進事業の企画提案など、健康づくり事業全般においての支援。

○取組内容

- ①町の健康施策の企画立案・運営に関すること
- ②町の運動施策に関する助言・提案
- ③健康教室の運営及び指導、人材育成に関する支援
- ④健康に関する事業及びイベント企画に関する支援

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・スポーツクラブでの実務経験を活かし、子どもから高齢者までを対象に、運動教室やその他健康事業の講師を担当、運営のサポート。
- ・現在実施している各健康づくり事業への参加を通じ、今後より効率的な内容提案や、企画立案。

○取組成果

- ・幼稚園ヨガ・親子ヨガ教室の実施
- ・各種運動教室(4事業)・健康イベント講師担当(2つ)
- ・広報紙「健幸コラム」毎月掲載
- ・職員向け運動教室の実施
- ・健康に関するイベント企画

【メディア等の取材連絡先】

川崎町役場 企画情報課 企画調整係

(メールアドレス) kikaku@town.fukuoka-kawasaki.lg.jp

(電話番号) 0947-72-3000 (内線304)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

広報かわさき <https://www.town-kawasaki.com/kouhou>

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)**【年齢】** 50歳**【活動時期】** R3.1～**【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】**

平成19年度入社(勤続15年)

【活動概要】

- ・庁内業務のデジタル化支援
- ・IoT活用支援
- ・市政情報等の情報発信強化
- ・スマートシティデジタル化支援

○取組内容

- ・DXを活用した新たなプロジェクトチームの立ち上げに貢献
- ・LINEを活用した情報発信の仕組づくりにおいて、導入業者と唐津市との間でアドバイザーとして立ち回る
- ・職員の意識改革に取り組む
- ・DX推進のための庁内の業務分析

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・ソフトバンク社が実施している業務効率化のノウハウを提供してもらい、問題解決の先回り、課題解決に取り組んでいる。
- ・ソフトバンク社が持っているICT、IoT技術を活かすべく、庁内業務分析に取り組んでいる。
- ・全国組織ゆえ、各地域の動向など情報提供を頂いている。

○取組成果

- ・DX推進本部を立ち上げ、本部長として就任。また、そこからDX推進室の創設へとつなげることができた。
- ・LINEを利用した新型コロナワクチン接種予約や防災情報の配信を開始。
- ・LINEの更なる利用拡大へ向けて、各担当部署との調整に引き続き奔走していただいている。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)joho@city.karatsu.lg.jp

(電話番号)0955-53-7048 唐津市情報政策課

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



日本初の常設の城の宿泊施設「平戸城 castlestay 懐柔櫓」

【年齢】 34歳

【活動時期】 R3.10.1～R4.3.31

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

2013年入社(勤続 9年)

【活動概要】

- ・マーケティング調査分析及び計画書作成
- ・HP・EC(オンラインショッピング機能)管理
- ・戦略戦術策定業務及び事業評価(PDCA・KPI)
- ・新規旅行商品の造成及び既存旅行商品の改善
- ・商品販路拡大業務

○取組内容

日本初の常設の城の宿泊施設「平戸城CASTLESTAY懐柔櫓」の誘客対策として、海外富裕層を中心に本市の観光資源を同時にPRする「平戸城キャスルスステイを核とした欧州観光客誘致のためのSNSプロモーション事業」を実施している。

- ・ストーリー性のある動画制作
- ・英語版SNSの開設、活用
- ・海外の旅行会社を主として、日本航空(株)の海外支店も含めたオンラインセミナーの実施

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

日本航空(株)における販売でのノウハウを活かし、海外支店を通じた旅行会社へのセールスコールを実施し関係構築を図る。また、CA等を活用した海外に訴求できる動画制作を行う。

○取組成果

現在、アフターコロナを見据えて、いち早く取り組んでいるものであり、将来的には、航空ブランドJAL利用者における平戸観光商品の造成促進が図られるものと期待する。また、航空ブランドJALとの協業促進により、観光に携わる既存職員の間これまでと違った意識改革が図られる。

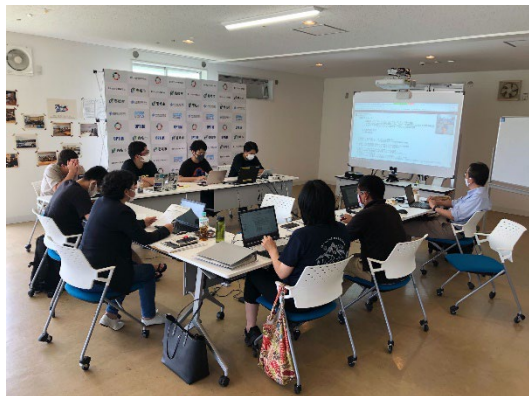
【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)kanko@city.hirado.lg.jp

(電話)[代表]0950-22-4111

[直通]0950-22-9140[平戸市観光課]

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



慶應義塾大学SFC研究所連携
壱岐なみらい研究所
社会イノベーター人材育成



壱岐高校ヒューマンハート部
探究チーム イノベーション教育

【年齢】 38歳

【活動時期】 R2.4.1 ~ R5.3.31

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成18年入社(15年目)

【活動概要】

・企業での人材開発・組織活性のノウハウを生かし、市職員の社会イノベーター人材育成、行政DX推進、市民エンゲージメント向上による主体的な市民の育成に係る業務に従事

○取組内容

- ・壱岐市の組織改革、人材育成に関するアドバイス
- ・慶應義塾大学SFC研究所と連携した「壱岐なみらい研究所」における社会イノベーター人材育成
- ・壱岐市デジタル化推進本部におけるDXの推進
- ・「まちづくり協議会」における住民の主体性を引き出す運営方法の検討とエンゲージメント向上の研究
- ・高校に対するイノベーション教育のサポート

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・人事戦略担当として、社員の成長を支援する人事制度づくりに携わり、「紙からネットへ」の全社的な構造改革を下支え、人事にITやサイエンスの観点を掛け合わせる「データドリブンHR」をテーマに人事組織を構築していく方向性へのシフトなど、豊富な経験を、行政の組織改革や地域、市民のエンゲージメント向上に提供いただいている。

○取組成果

- ・慶應義塾大学SFC研究所と連携した「壱岐なみらい研究所」における地域に新機軸を創出する社会イノベーター人材の育成に貢献。
- ・壱岐市デジタル化推進本部のアジェンダ整理及びslackの導入による職員の意識改革への貢献。
- ・高校におけるイノベーション教育、まちづくり協議会の運営への参画により、市民エンゲージメント向上に貢献。

【メディア等の取材連絡先】

壱岐市総務部SDGs未来課

(メールアドレス) iki-sdgs@city.iki.lg.jp

(電話番号)0920-48-1137

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)

▼市民向けデジタル技術活用支援活動



▼市民向けデジタル技術活用支援活動

○取組内容

デジタル技術を活用した市民サービス創出に向けて、庁内の講習会、ワークショップを実施するほか、第2次雲仙市総合計画後期基本計画の中においてデジタル重点プロジェクト構想を策定。庁内でデジタル技術活用の機運を醸成する一方で、市民に対するデジタル技術活用支援講座等も実施している。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・派遣元企業のデジタル技術活用・導入ノウハウ(RPA等)を活用した業務改善コンサルティング
- ・デジタル技術展示スペースを活用したディスカッション会の設定
- ・デジタル技術に関する情報収集や助言

○取組成果

【デジタル化推進】

デジタル重点プロジェクト構想策定
職員向け講習&ワークショップ実施
庁内業務改善
デジタル関連情報収集、助言
市民のデジタル技術向上支援

【年齢】 26歳

【活動時期】 R3.7.1～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】H30年度入社(4年目)

【活動概要】

デジタル技術を活用した市民サービス向上や主要産業の発展 および 庁内におけるデジタル技術活用推進

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)kikaku@city.unzen.lg.jp

(電話番号)0957-38-3111(代表)

(雲仙市役所総務部政策企画課)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

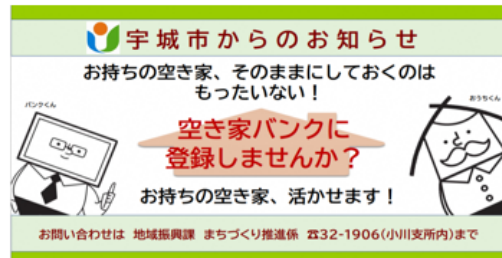
①CAC : <https://www.cac.co.jp/trends/trend30.html>②雲仙人 : <https://www.facebook.com/kumosennin/>

【活躍分野】⑦移住促進・都市農村交流・交流人口の拡大等

■イオンモール宇城 ビジョン広告



■市民課モニター（デザイン作成）

■市広報紙「ウキカラ」
「まちがいさがし」コーナー

空き家対策 あうちくん・バンクくん・わたしの
まちがいさがし



■あうちくんを活用した名刺作成



【年齢】 52歳

【活動時期】 R3.4 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

1991年入社(30年)

【活動概要】

「空き家・空き地バンク」の認知度向上のため、徹底・継続した告知活動を展開中。

○取組内容

多岐にわたる媒体にて、宇城市の取り組み「空き地・空き家バンク」のPRを行った。

- ①宇城市広報誌「ウキカラ」内に、バンクキャラクターを活用しての『まちがいさがし』コーナーを開設。
- ②市民課モニターへの定期的な掲出。
- ③イオンモール宇城のビジョン広告掲出
- ④職員の名刺をオリジナルで作成。
- ⑤関係先への情報共有に『メルマガ』配信を活用。
- ⑥空き家所有者向けに、バンク登録のメリットを掲載したチラシの作成。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

JALでの宣伝業務担当時に得たスキルや見せ方などを活かし、費用をかけずとも身近な媒体に継続的に掲出することで、認知度アップに繋がることを、実践しながら伝えている。

○取組成果

様々な媒体でPRを行ったことにより、空き家・空き地バンクが広く周知され、問い合わせ件数、空き家の新規登録戸数が増加。良質な空き家の登録が増えたことにより、成約件数は前年度並みだが、売買価格は大幅に増額。

- ・新規登録戸数 (R2)15戸 → (R3)28戸
- ・成約売買価格 (R2)67,090.6千円 → (R3)122,600千円

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)chiikishinkoka@city.uki.lg.jp
(電話番号)0964-32-1906

【活躍分野】④農林水産(農業・畜産業・林業・水産業振興等)



【年齢】 48歳

【活動時期】 R3 4月～

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

1996年(平成8年)入社

勤務年数25年

【活動概要】

- ・町の農産物を活用した特産品の開発
- ・SNS/観光サイトを活用した町の情報発信
- ・町内小中学生へのキャリア教育実施
- ・企業誘致や町内企業活性化の推進 など

○取組内容

- ・R3/3月に益城町・日本航空で包括連携協定を締結。
- ・農業が盛んな町の農産物を使用した特産品開発を流通大手・地元大学と産官学連携で開発(庁内外関係者で構成するプロジェクトを結成)。
- ・人づくりとして、町内小中学生を対象に、JALの現役スタッフが出張授業を行う「JALお仕事講座」の実施。
- ・熊本地震の記憶の継承に関わる町の取り組みや復興状況を派遣元媒体を通じて発信。プラス認知度向上推進。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・派遣元関連部署(熊本支店・本社・空港部門・貨物部門等)と連携し情報共有および活動へのサポートを依頼。
- ・営業/広報の経験を活かし、情報発信および企業間のコミュニケーション、連携を推進。

○取組成果

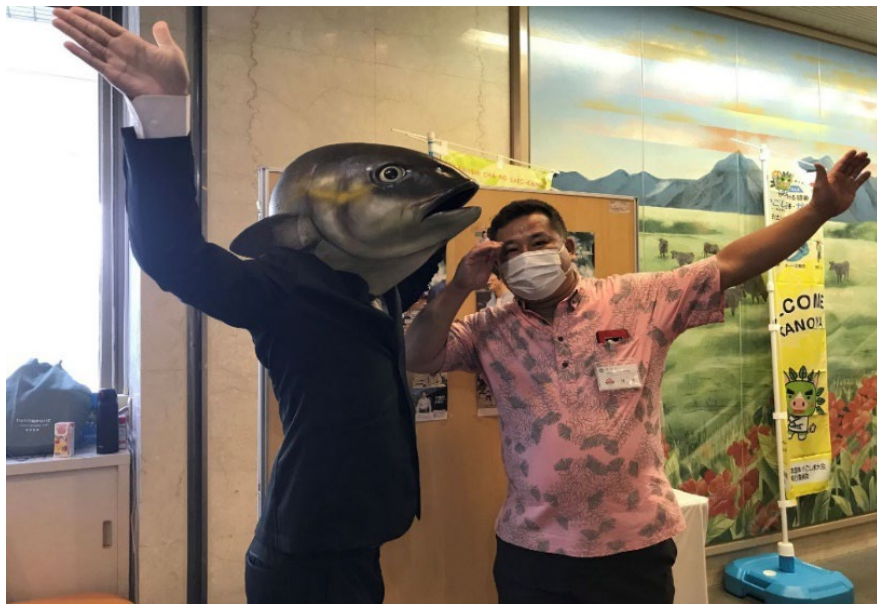
- ・産官学連携で開発した特産品の販売(R4.6月予定)
- ・益城町の復興や観光コンテンツのSNS発信/観光サイトでの掲載(2件実施)
- ・JALお仕事講座開催(3件実施)
- ・町内企業の広報誌掲載、企業同士のマッチング推進(2件実施)

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) 5091kawai@town.mashiki.lg.jp(派遣元メールアドレス) kawai.yae6@jal.com

(職場)096-289-8307 益城町/産業振興課商工観光係

【活躍分野】①総務(政策調整・行政改革・公有財産利活用等)



【年齢】 53歳

【活動時期】 R3 7/1 ~ R4 6/30

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

1991年4月入社(勤続30年)

【活動概要】

- ・CIOのサポート
市民サービスの向上や業務効率化にかかる助言や技術的支援
- ・庁内業務のDX推進
ICTを活用した業務プロセスの見直し

○取組内容

- (1)自治体DX推進
 - ・市民サービスの向上
 - ・行政手続のオンライン化の推進
 - ・保有する情報システムのパフォーマンスの検証
- (2)地域社会のデジタル化・デジタルデバйд対策
 - ・マイナンバーカード普及促進
 - ・Pepperを活用した広報活動
- (3)庁内DXワークショップの参画
 - ・地域の安全安心にかかる庁内ワークショップでの助言やプロトタイプ開発実践

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・派遣元の本社デジタルオフィスのベンチマーキング
執務室やシステム紹介・デモンストレーション
グループウェア、名刺管理、ペーパーレス
アドレスフリー、テレワークなど

○取組成果

- ・外部関係者の情報(名刺や市との折衝履歴)を産業部門の職員が記録し共有するシステムを導入し、地元食材や農畜産物の販路開拓に貢献
- ・ワクチン接種会場の人型ロボット(Pepper)を動かし、マイナンバーカード取得を呼びかけるプログラムを開発
- ・オンライン手続サイトを作成するツール(xIDとLogoフォーム)を活用し、各種手続のオンライン化を支援

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) jyouhou@city.kanoya.lg.jp

(電話番号)0994-31-1135

【活躍分野】⑥地域産品の開発・販路開拓・拡大等



在籍型出向人材を活用

航空業界 ▶ 福祉施設や自治体
コロナ禍 雇用維持へ導入

後押しは動き
官民で広がる



出水市出水駅観光特産品館
ブランドロゴの設立

【年齢】 45歳

【活動時期】 R3.4.1～R.4.3.31

【入社年度2000年(勤務年数、R3.4.1時点 22年)】

【活動概要】

- ・観光協会と特産品協会に合併による立ち上げ業務全般
- ・特産品販売ECサイトの立ち上げによる販路拡大
- ・ECサイト決済システムの選択と集中化による利便性向上
- ・ふるさと納税における寄付金額の増収

○取組内容

- ・出水市内の地域特産品の全国における知名度向上を目的とし、広域や地元で流通する特産品の掘り起こし。
- ・市が伴奏する出水市観光特産品協会の立ち上げを通じ、購入者目線にたった操作性・見やすさに拘ったECサイトチャネルの確立。
- ・「地産地消」から「旬産旬消」による発信に重点をおき、消費者の購入意欲向上、生産者の新商品開発意欲向上に取り組んだ。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・航空座席販売における営業に長年従事し、「モノを売る」というスキルは変わらない。経験し知りえた知見や手法・関係してきた人財を用い、販路拡大へ繋げている。

○取組成果

- ・協会直営店舗のブランドロゴの立案による社員の意識改革。
- ・新たに特産品販売用のECサイトを立ち上げ、販路先として、出水市が連携協定を結ぶ企業8社のイントラネットを活用。九州地区のみならず、首都圏・関西圏の新規販路開拓へ貢献。
- ・地元の食材を活用し、複数の地場事業者の協力を纏め、ギフトボックスの新商品開発へ貢献。
- ・ふるさと納税運営事業者開拓による寄付額アップに貢献。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) info@izumi-kankou.main.jp
 (電話番号) 0996-79-3030

【活躍分野】⑥地域産品の開発・販路開拓・拡大等



▶ (写真中央) 農業高校で試作したパッションフルーツジャム
▶ (写真右) 販売チャネルを活用した地元産品のEC販売



○取組内容

指宿市と株式会社アグリゲートは、平成31年1月に農業等の産業振興に向けた包括連携協定を締結。
令和2年10月、同社から1名を起業人として市農政課へ受け入れ、地域産品の販売促進や地域ブランディング、新たな栽培品目の検討・導入等に向けた取り組みを進めている。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

指宿産農畜水産物の販路拡大(青果流通販売やオンライン販売等)や新商品開発企画などの際に、首都圏の消費動向や需給バランス、消費者のリアルな声など、現役バイヤーとしての知見を参考にしている。
また、派遣元企業の販売チャネルを活用し、地元産品のトライアル販売などを行っている。

【年齢】 30歳
【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】
2016年度入社(勤続4年)
【活動概要】
・青果バイヤーとしてのノウハウやネットワークを活用し、産地産品のブランドづくり及び、新たな地域資源創出のための企画、商品開発。
・首都圏や都市部でのマーケット情報を提供し生産地から消費地に向けた流通構築と販促活動。

○取組成果

- ・地元農家と連携した新たな栽培品目の栽培試行。
- ・指宿の旬の野菜、果物＋水産品や加工品＋観光情報がセットになったパッケージ規格「いぶすきBOX」の作成、オンライン販売、PRの実施。
- ・農家や地元農業高校と連携した新たな農産加工品の開発、販売。【試行中】

【メディア等の取材連絡先】

鹿児島県指宿市農政課
(メールアドレス)nosei@city.ibusuki.jp
(電話番号)0993-22-2111(内線714)

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



▼西之表市の観光振興策のため、市北部の国上大田地区にある「へゴの自生群落」を視察。



▲令和3年11月1日委嘱状交付

八板市長（左）
本人（中）
大平副市長（右）



←西之表市のゆるキャラである「火縄銃兵衛（ひなわじゅうべえ）」を本人自らで身にまとい、県内小学校から訪れた修学旅行の児童にお披露目する活躍ぶり

【年齢】 47歳

【活動時期】 R3. 11. 1～

【入社年度(勤務年数、R4.4.1時点)】

1996年度入社、勤務年数26年

【活動概要】

観光推進アドバイザー・観光振興・商工振興

○取組内容

観光推進アドバイザーとして、西之表市の観光振興に取り組む。具体的には、2020年6月1日、全日本ヨガ連盟により「ヨガの聖地」として認定されたことをきっかけにウエルネスツーリズム推進に取り組んでおり、観光振興素材として、旅行商品化など企画提案や観光全般を含んだ誘客プロモーション活動に取り組む。

また、商工振興のための活動(特産品プロモーションなど)にも取り組む。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

派遣元企業(株式会社ジャルセールス)でのマーケット動向調査・把握、地域活性化、地域事業活動に取り組んできた実績と、その中で培ったネットワークを最大限活かし、まさにアドバイザーとして積極的に活用している。また、アドバイザー自身、積極的に活動している。

○取組成果

種子島の強みであるウエルネス、環境をテーマに県外学校の修学旅行の誘致の企画・提案を実施。(新型コロナウイルス感染症の感染状況により、残念ながら延期となる。)

旅行会社向けの地域素材のPR資料を作成し、WEB商談会や対面での旅行商品造成商談に活用し、誘致活動の取り組みを実施。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)kankou@nishinoomote.lg.jp

(電話番号)0997-22-1111(272)

西之表市役所経済観光課観光交流係

【活躍分野】⑥地域産品の開発・販路開拓・拡大等



【年齢】 55歳

【活動時期】 H30.4.1 ~

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

平成元年度(33年)

【活動概要】

- ・観光及び物産のセールスに関すること
- ・市内農産物直売所の経営指導に関すること
- ・物産・特産品等の販路拡大、PRに関すること

○取組内容

・観光振興・物産振興における現状での課題、問題点など詳細な分析を行うとともに、あるべき姿や具体的な対策等を明らかにする。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

・地域資源を活用した物産品の開発・販路拡大に係る支援業務に従事し、企業での物産商品に係る企画・開発等のノウハウを活かしている。

○取組成果

- ・地域産品のインターネット販売(ANAグループ共有サイト)
- ・ANA総合研究所のフェイスブック、翼の王国にて薩摩川内市のPR実施
- ・薩摩川内フェア(羽田・鹿児島空港)、金柑フェア(鹿児島空港)等

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) syoku-butsu@city.satsumasendai.lg.jp
(電話番号) 0996-23-5111

【活躍分野】⑥地域産品の開発・販路開拓・拡大等



←
産直空輸事業で野菜を出品した
農家さんと。

○取組内容

- ・地域の特産品振興及び情報発信に関すること
- ・霧島ガストロノミーの推進に関すること
- ・シティセールスに関すること
- ・関係課及び特産品協会と連携した取組に関すること
- ・その他特産品振興の推進に関すること

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・地元特産品の出口戦略として多様な接点を準備
- ・鹿児島空港及び羽田空港での事業展開
- ・ANAグループショッピングサイトにおける展開
- ・クラウドファンディングにおける展開
- ・ふるさと納税と連携した展開
- ・客室センター(CA)オンラインセミナー実施
- ・公共施設・遊休地を利活用したグランピング自主事業展開

【年齢】

55歳

【活動時期】

R3. 4～

【入社年度(勤務年数、R3. 4. 1時点)】

H元(1989年)4月入社(勤務年数33年)

【活動概要】

「地方創生アドバイザー」として鹿児島県霧島市役所の観光PR課に駐在。

ANAグループで蓄積してきた知識・ネットワークを活かして霧島市の特産品の育成と振興の推進に努めている。

○取組成果

ANAグループのリソースを活用して地元特産品の販路拡大に繋げることができた。

また霧島市の経済・活力の目標でもある空港を活かした観光や農産物など市産品の物流の促進についてはANAの産直空輸(地元の採れたての鮮度の高い産直品を首都圏へ空港貨物と地上輸送による異次元の速さで輸送)を活用して霧島市の市産品の物流の促進に貢献することができた。

【メディア等の取材連絡先】

霧島市観光PR課

(メールアドレス) kirikankou@city-kirishima.jp

(電話番号)(職場) 0995-64-0705

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



← 観光列車貸切ツアー お見送りの様子

奄美市セールス時の ↓ 地元紙掲載記事



- 【年齢】 49歳
- 【活動時期】 R3. 4～
- 【入社年度(勤務年数、R3. 4. 1時点)】 H7(1995年)4月入社(勤務年数26年)
- 【活動概要】
 - ・修学旅行誘致セールス、新規観光・体験メニューの開発
 - ・スポーツキャンプの誘致セールス
 - ・その他観光、誘客に関すること
 - ・特産品振興に関すること

○取組内容

- ・県内外への旅行会社に向けた修学旅行誘致セールス
- ・既存スポーツキャンプ団体のリピーター化と新規団体誘致に向けたセールス
- ・JAL、JAC、鹿児島空港ビルディング等観光関連会社と協業し、新しい観光や特産品の開発及び販路開拓

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

出向元のJALの協力を得て、旅行会社との共同ツアーや鹿児島空港開港50周年企画としてJACとの人脈を活かし市民向け遊覧チャーターを2022年11月に実施予定。

○取組成果

- ・コロナ禍の制約下、県内、福岡県、愛知県で約70社の旅行会社へセールス実施。市の修学旅行向け施策との相乗効果で約20,000名を誘致(例年比約400%)
- ・JAL CAとJRアテンダントがおもてなしをするJR九州観光列車の貸切ツアーをJR九州・JAL・阪急交通社と共同企画で実施。誘客と同時に地元高校のおもてなし活動等、地域活性化も図った。
- ・地元高校でJAC CAによるおもてなしマナー講座を実施。地域の将来を担う次世代の育成に貢献。

【メディア等の取材連絡先】

霧島市観光PR課
 (メールアドレス) kirikankou@city-kirishima.jp
 (電話番号)(職場) 0995-64-0705

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等



JALオンライントリップを通じた魅力発信↓



↑市の観光PRを担う「くじらバス」を活用し「夏休み子ども航空教室」を実施

【年齢】 41歳

【活動時期】 R3年4月1日～

【入社年度(勤務年数。R3.4.1時点)】

平成12年(20年)

【活動概要】

- ・観光プロモーションに関すること
- ・着地型旅行商品の開発に関すること
- ・観光交流課業務全般に副担当として従事

○取組内容

- ・航空会社のセールス部門等における業務ノウハウや経験を活かした着地型旅行商品の造成と、人流分析によりターゲットを定めた効果的な地域観光資源のプロモーション活動。

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・市の観光ガイドブック(国内向け、インバウンド向け)制作にあたり起業人本人の知見ほか、JALふるさとアンバサダーの視察による意見を反映。
- ・コロナ禍における観光と特産品の魅力を全国へ幅広い発信に向けて「JALオンライントリップ」を活用したプロモーションを実施。
- ・航空会社システム部門の経験を活かし、市のイベント管理システム構築に知見を活かす。

○取組成果

- ・市が企画段階から初めて参画し実販売商品として地域素材を活かしたオンラインツアーを実施。
- ・人流分析を行い効果的な観光パンフレットの設置とPR。
- ・航空会社、空港、航空管制業務をテーマに関係機関の協力を得て市内小学生を対象にした「夏休み子ども航空教室」を開催。年度末は卒業式を控えた中学生に「JAL折り紙ヒコーキ教室」を実施し、子供達へ地域から世界への繋がりや将来の夢を考える機会を創出。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)e_kankou@city.minamisatsuma.lg.jp

(電話番号)0993-53-2111(代表)

【活躍分野】⑧地域経済活性化・雇用対策・人材育成・企業誘致等



↑ 大崎町内の小中学校の教員向けに、SDGs研修を行っている様子

【年齢】 37歳

【活動時期】 平成31年1月1日～令和3年12月31日

【入社年度(勤務年数、R3.4.1時点)】

2012年度入社、勤続年数10年

【活動概要】

大崎町政策補佐監として、大崎町のリサイクルの取り組みを起点として、地域課題解決とSDGs達成に貢献するために、官民連携やプロジェクト構築などを推進するコーディネートを行っている。

○取組内容

- ・大崎町のリサイクルの取組を起点として、地域課題解決とSDGs達成に貢献するために、官民連携やプロジェクト構築などを推進
- ・地域と企業という異なったセクター同士の連携におけるミスマッチを解消し、相互の強みを活かした課題解決型のプロジェクトを推進するコーディネートを実施

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・派遣元企業の人脈を活かした企業や人材とのネットワーク構築
- ・派遣元企業で実施してきた地方創生推進事業のノウハウを活かした、プロジェクト構築
- ・大崎町リサイクルシステムの価値を地域に循環、再投資する事業体の設立支援

○取組成果

- 大崎町の地域課題解決とSDGs達成に向け、以下の取組を実施
- ① 目的達成に向けた体制構築として「大崎町SDGs推進協議会」を設立
 - ② 同協議会の円滑な運営とプロジェクト推進のために、協議会への民間企業の参画を実現するとともに、企業人自身が町内で起業し、6名の雇用を創出
 - ③ 企業版ふるさと納税(人材派遣型も含む)を活用した新たなスキームを構築し、企業等との連携促進を実現

【メディア等の取材連絡先】※大崎町役場企画調整課
(メールアドレス) mati@town.kagoshima-osaki.lg.jp
(電話番号) 099-476-1111

【活躍分野】⑥観光振興・観光誘客対策・DMO設立等**【年齢】** 40歳**【活動時期】** R3.7.1～R6.3.31**【入社年度（勤務年数、R3.4.1時点）】**

H28年度(6年)

【活動概要】

- ・ブルーエコノミー推進に関すること
- ・ふるさと納税に関すること
- ・企業版ふるさと納税に関すること
- ・水産と観光の産業の協業創出に関すること

○取組内容

本町においては、人口減少及び産業・就業者数の減少など、取り組むべき重要な課題が数多くある中、本年度を始期とする第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、持続可能なまちづくりを目指し動き始めたところである。特に観光産業を起爆剤とした雇用の創出及び地域経済の活性化を図るとともに、SDGsの理念を念頭に下記事業の展開に取り組んでいる。

- ・ブルーエコノミー推進に関すること
(主にブルーカーボンの取り組みから推進)
- ・ふるさと納税に関すること
- ・企業版ふるさと納税に関すること

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

藻場再生等によるブルーカーボンの取り組みに対し、有識者(研究者・大学教授)や藻場育成先進地等の情報を多く有しているため、有識者とのMTG、藻場先進地視察に活かしている。

○取組成果

本町の目指す豊かな海洋資源を基本とした、ブルーエコノミーの構築で自律的で持続的な地域を創生できる。養殖(水産)やマリンアクティビティ(観光)の協業を推進。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)kawamoto@oceana.ne.jp

(電話番号)080-3935-6220

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】<https://oceana.ne.jp>

【活躍分野】②民生(子供子育て・福祉・災害対応等)



【年齢】 63歳 (R4.4.1時点) (写真左)

【活動時期】 令和元年10月～令和4年9月

【入社年度(勤務年数、R4.4.1時点)】

昭和54年度入社 44年目

【活動概要】

- ・町の保有する公共施設「海洋療法施設 タラソおきのえらぶ」の経営健全化, 活性化に資する取組
- ・「まちの健康プランナー」として, 住民を対象とした健康づくり推進活動

○取組内容

- ・タラソおきのえらぶを活用した住民の健康増進
- ・タラソおきのえらぶにおける技術的指導及び監督
- ・タラソおきのえらぶにおけるこども水泳教室等のメニューの充実
- ・タラソおきのえらぶのスタッフ向け職員研修の実施

○派遣元企業の人脈やノウハウ等

- ・派遣元企業の人材育成マニュアルを活かしたスタッフの接遇向上及び運動教室等の指導者育成
- ・トレーニングジム機器のメンテナンス

○取組成果

- ・こども水泳教室等のメニューの充実化に伴う利用者増
- ・多様な研修プログラムによるスタッフの質の向上
- ・施設の環境改善等による施設利用者満足度の向上

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス)info@erabu.co.jp

(電話番号)0997-84-3517 (職場)0997-92-3002